

平成12年度食料・農林水産業・農山漁村に関する意向調査
農村における男女共同参画に関する意向調査結果

本調査は、農業労働力の6割を占める女性の位置付けを明確にし、農業経営への参画を促進することにより、農山漁村における男女共同参画社会を形成するため、自営農業に年間150日以上従事している65歳未満の女性（以下「女性」という。）と自営農業に従事しているその配偶者（以下「男性」という。）を対象に、女性農業者の働く環境や地域活動等についての意識・意向を把握し、「農山漁村男女共同参画推進指針」を踏まえた女性農業者に関する施策の検討資料とすることを目的として、平成12年11月に実施したものである。

I 要 旨

- 1 女性及び男性に、農山漁村における男女共同参画社会の形成に向けた施策についての認知状況を聞いたところ、女性及び男性ともに「知っていた」と回答した割合は3割程度となっている。
- 2 女性及び男性に、出産・育児期にある女性の母性保護について聞いたところ、女性及び男性ともに、「母性保護の観点から、妊娠中は無理な作業は避け、出産後も一定期間は完全に農作業は避けるべきである」と回答した割合が8割程度と最も高く、次いで、「家族経営なので、出産直前・出産後も農作業をせざるを得ないのが現状だと思う」の順となっている。
- 3 女性及び男性に、女性の農業経営への参画と子育てとの両立のために必要なことを聞いたところ、女性では「母性を保護するための知識」、男性では「経営参画に向けた能力開発・向上のための経営管理等の研修」と回答した割合が最も高くなっている。
- 4 女性及び男性に、休日についての考え方を聞いたところ、女性及び男性ともに、「定期的ではなく家族の話し合いで取りたい」と回答した割合が最も高く、次いで、「定期的ではなく個人の判断で取りたい」の順となっており、多くの女性及び男性が家族の話し合いや個人の判断により必要に応じた休日を望んでいる。

- 5 女性及び男性に、女性農業者が地域で活動する上で問題になっていることを聞いたところ、女性及び男性ともに、「家事・育児・介護の負担が大きく、自由な時間がない」と回答した割合が最も高く、次いで、「農作業・経営管理等仕事の負担が大きく、自由な時間がない」の順となっている。
- 6 女性及び男性に、男女共同参画社会を形成する上で女性農業者に対して必要な支援、施策を聞いたところ、女性及び男性ともに、「配偶者や家族による家事・育児の分担」と回答した割合が最も高く、次いで、「女性が農業技術等を習得するための研修やセミナーの開催」の順となっている。
- 7 女性及び男性に、家族経営協定及び法人化についての意向を聞いたところ、「家族経営協定を締結したい・締結している」と回答した割合は、女性及び男性ともに2割程度、今後「法人化したい」と回答した割合は、女性及び男性ともに1割程度となっている。

解説

1 農山漁村における男女共同参画社会の形成に向けた施策の認知状況

- 女性、男性ともに、「知っていた」割合は3割程度 -

女性及び男性に、農山漁村における男女共同参画社会の形成に向けた施策の認知状況を聞いたところ、「知っていた」と回答した割合は、女性が26.2%、男性が32.2%、「知らなかった」では、女性が73.8%、男性が67.8%になっている。(図1 - 1参照)

また、「知っていた」と回答した割合を年齢階層別にみると、女性及び男性ともに、年齢が高くなるに従って割合も高くなる傾向にある。(図1 - 2参照)

図1 - 1 農山漁村における男女共同参画社会の形成に向けた施策の認知状況

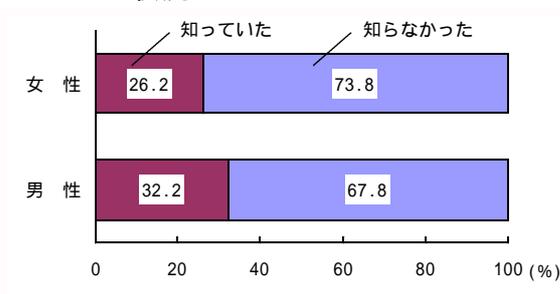
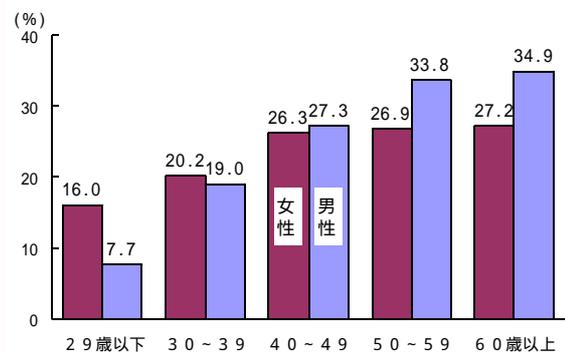


図1 - 2 年齢階層別にみた「知っていた」の回答割合

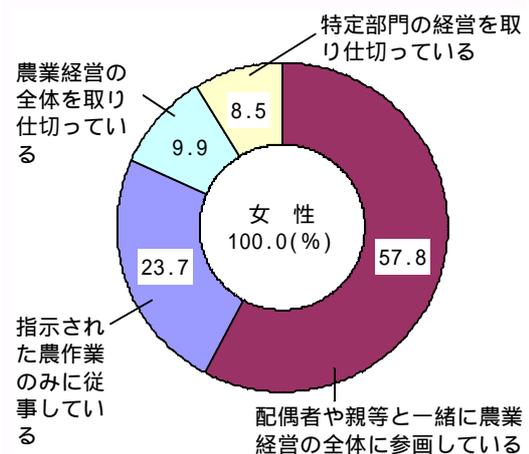


2 女性の農業経営へのかかわり方

- 女性の6割程度が「配偶者等と農業経営全体に参画」 -

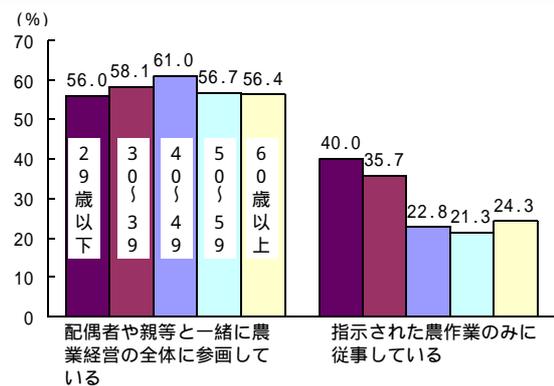
女性に農業経営へのかかわり方を聞いたところ、「配偶者や親等と一緒に農業経営の全体に参画している」と回答した割合が57.8%と最も高く、次いで、「指示された農作業のみに従事している」(23.7%)、「農業経営の全体を取り仕切っている」(9.9%)、「特定部門の経営を取り仕切っている」(8.5%)の順となっており、「指示された農作業のみに従事している」を除いた76.2%の女性が、何らかの形で農業経営に参画しているとしている。(図2 - 1参照)

図2 - 1 女性の農業経営へのかかわり方



また、回答した割合が高かった2つについて年齢階層別にみると、「配偶者や親等と一緒に農業経営の全体に参画している」では、年齢による違いはあまりみられないが、「指示された農作業のみに従事している」では、年齢が低いほど割合が高くなる傾向にある。(図2-2参照)

図2-2 年齢階層別にみた農業経営へのかかわり方

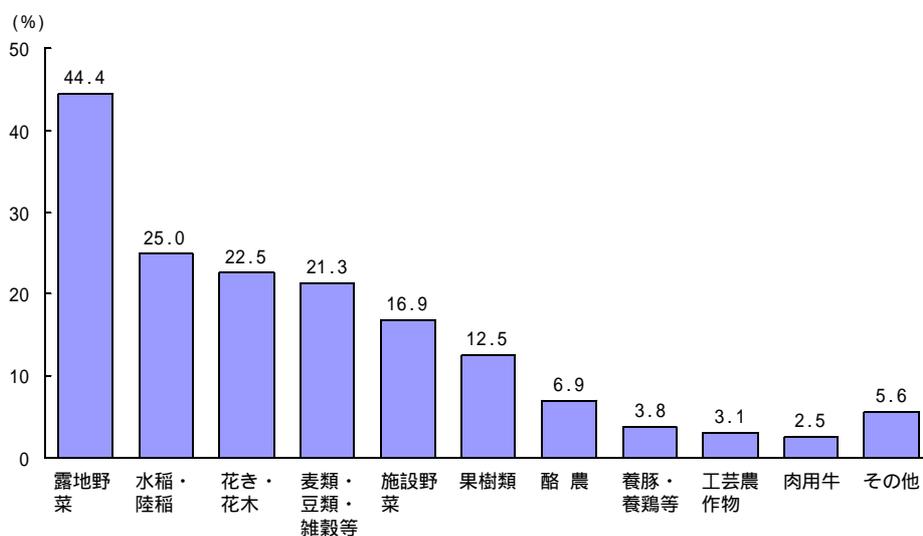


3 女性が農業経営を取り仕切っている部門

- 「露地野菜」部門が4割 -

特定部門の経営を取り仕切っていると回答した女性に、取り仕切っている部門を聞いたところ、「露地野菜」と回答した割合が44.4%と最も高く、次いで、「水稻・陸稲」(25.0%)、「花き・花木」(22.5%)、「麦類・豆類・雑穀等」(21.3%)の順となっている。(図3参照)

図3 農業経営を取り仕切っている部門(特定部門の経営を取り仕切っていると回答した女性のみ、複数回答(該当するものすべて))

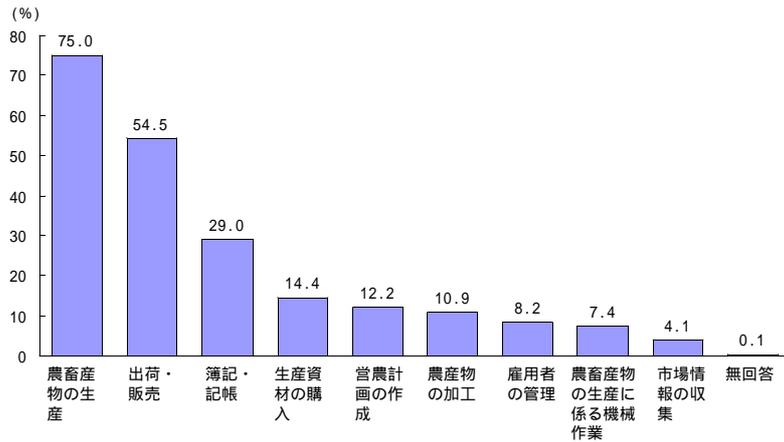


4 女性が農作業や経営管理の中で担っている仕事

- 「農畜産物の生産」、「出荷・販売」を担う -

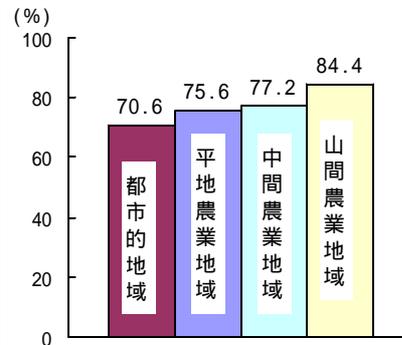
女性に、農作業や経営管理の中で担っている仕事を聞いたところ、「農畜産物の生産」と回答した割合が75.0%と最も高く、次いで、「出荷・販売」(54.5%)、「簿記・記帳」(29.0%)の順となっている(図4-1参照)

図4 - 1 女性が農作業や経営管理の中で担っている仕事（複数回答（3つまで））



また、回答割合が最も高かった「農畜産物の生産」について農業地域類型別にみると、「山間農業地域」の割合が最も高く、次いで、「中間農業地域」、「平地農業地域」、「都市的地域」の順となっている。（図4 - 2 参照）

図4 - 2 農業地域類型別にみた「農畜産物の生産」の回答割合

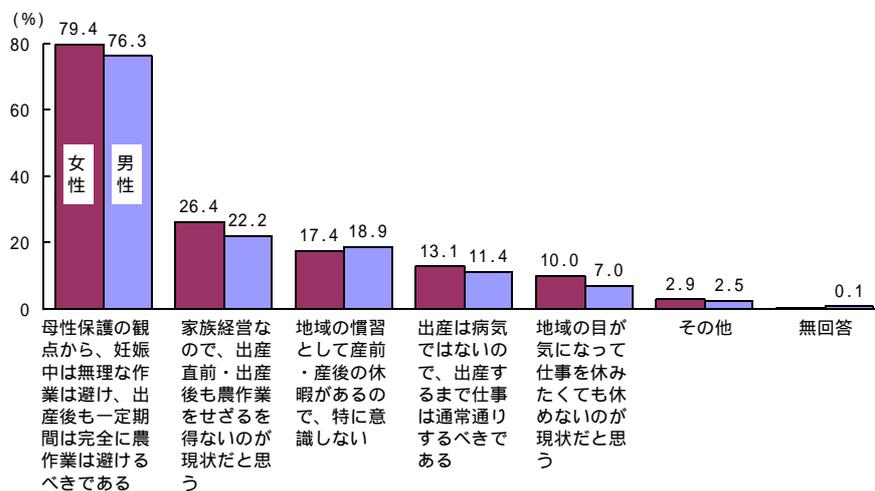


5 出産・育児期にある女性の母性保護について

- 女性、男性ともに、出産・育児期は「農作業は避けるべき」が8割程度 -

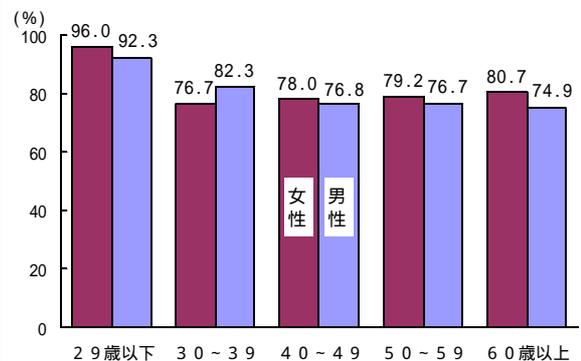
女性及び男性に、出産・育児期にある女性の母性保護について聞いたところ、女性及び男性ともに、「母性保護の観点から、妊娠中は無理な作業は避け、出産後も一定期間は完全に農作業は避けるべきである」と回答した割合が、それぞれ79.4%、76.3%と最も高く、次いで、「家族経営なので、出産直前・出産後も農作業をせざるを得ないのが現状だと思う」（女性26.4%、男性22.2%）の順となっている。（図5 - 1 参照）

図5 - 1 出産・育児期にある女性の母性保護について(複数回答(該当するものすべて))



回答割合の最も高かった「母性保護の観点から、妊娠中は無理な作業は避け、出産後も一定期間は完全に農作業は避けるべきである」を年齢階層別にみると、女性及び男性ともに、「29歳以下」の割合が、他の年齢階層に比べ高くなっている。(図5-2参照)

図5-2 年齢階層別にみた「母性保護の観点から、妊娠中は無理な作業は避け、出産後も一定期間は完全に農作業は避けるべきである」の回答割合



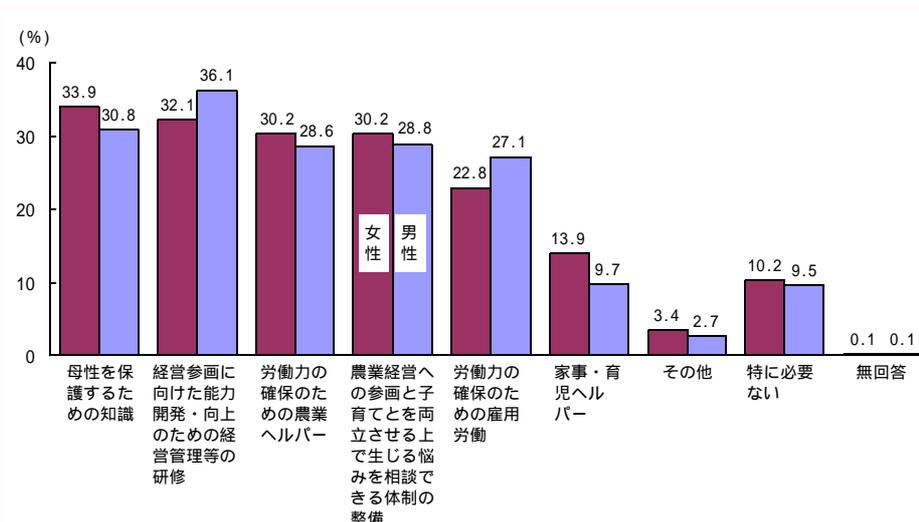
6 女性の農業経営への参画と子育てとの両立のために必要なこと

- 女性では「母性を保護するための知識」、男性では「経営管理等の研修」がトップ -

女性及び男性に、女性の農業経営への参画と子育てとの両立のために必要なことを聞いたところ、女性では、「母性を保護するための知識」と回答した割合が33.9%と最も高く、次いで、「経営参画に向けた能力開発・向上のための経営管理等の研修」(32.1%)、「労働力の確保のための農業ヘルパー」及び「農業経営への参画と子育てとを両立させる上で生じる悩みを相談できる体制の整備」(それぞれ30.2%)の順となっている。

一方、男性では、「経営参画に向けた能力開発・向上のための経営管理等の研修」の割合が36.1%と最も高く、次いで、「母性を保護するための知識」(30.8%)、「農業経営への参画と子育てとを両立させる上で生じる悩みを相談できる体制の整備」(28.8%)、「労働力の確保のための農業ヘルパー」(28.6%)、「労働力の確保のための雇用労働」(27.1%)の順となっている。(図6参照)

図6 女性の農業経営への参画と子育てとの両立のために必要なこと (複数回答(該当するものすべて))

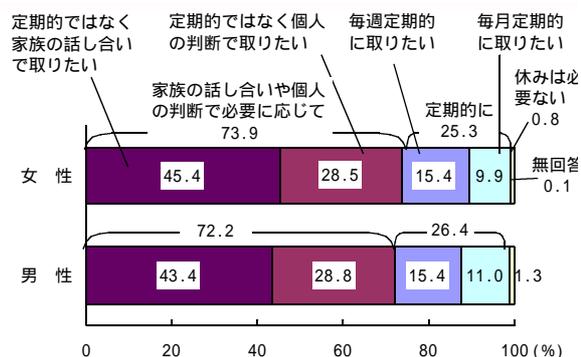


7 休日についての考え方

- 女性、男性ともに、休日は「家族の話し合いや個人の判断により必要に応じて」 -

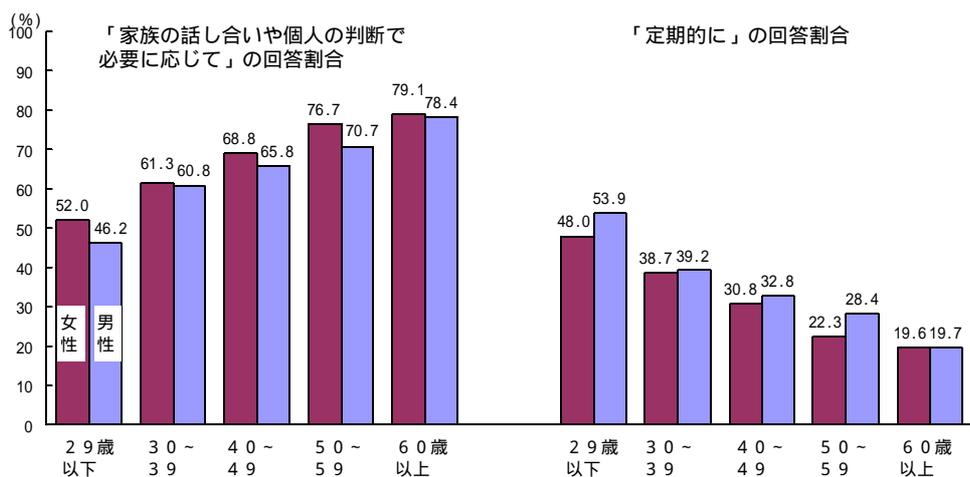
女性及び男性に、休日についての考え方を聞いたところ、女性及び男性ともに、「定期的ではなく家族の話し合いで取りたい」と回答した割合が、それぞれ45.4%、43.4%と最も高く、次いで、「定期的ではなく個人の判断で取りたい」(女性28.5%、男性28.8%)の順となっており、女性及び男性の大部分が家族の話し合いや個人の判断により必要に応じた休日を望んでいる。(図7-1参照)

図7-1 休日についての考え方



また、年齢階層別にみると、女性及び男性ともに、「家族の話し合いや個人の判断で必要に応じて」では、年齢が高くなるに従って割合も高くなっているが、「定期的には」では、年齢が低いほど割合が高くなっている。(図7-2参照)

図7-2 年齢階層別にみた休日の考え方



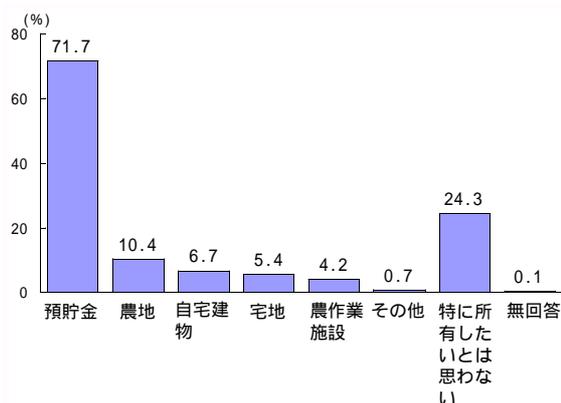
8 女性が所有したい資産

- 「預貯金」の所有が7割 -

女性に自分自身の名義で所有したい資産を聞いたところ、所有したい資産があると回答した中では、「預貯金」が71.7%と最も高く、次いで、「農地」(10.4%)の順となっている。

一方、「特に所有したいとは思わない」と回答した割合は24.3%となっている。(図8参照)

図8 女性が所有したい資産(複数回答(該当するものすべて))



9 参加したい地域活動

- 女性、男性ともに「販路拡大・多角化」に関する活動、

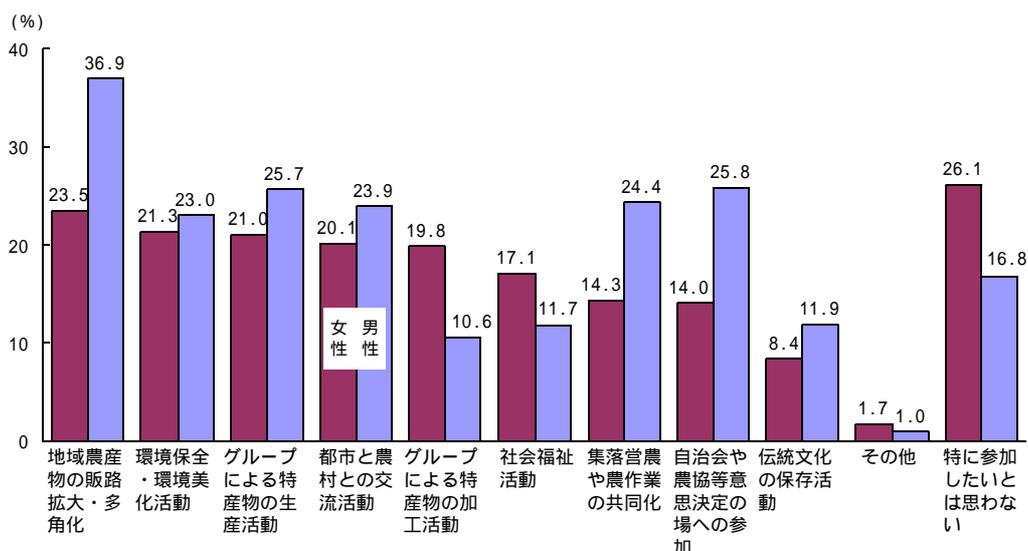
なお、女性では「特に参加したくない」が3割程度 -

女性及び男性に、参加したい地域活動を聞いたところ、参加したい地域活動があると回答した中では、女性及び男性ともに、「地域農産物の販路拡大・多角化」と回答した割合が、それぞれ23.5%、36.9%と最も高く、次いで、女性では、「環境保全・環境美化活動」(21.3%)、「グループによる特産品の生産活動」(21.0%)の順となっている。

一方、男性では、「地域農産物の販路拡大・多角化」に次いで、「自治会や農協等意思決定の場への参加」(25.8%)、「グループによる特産物の生産活動」(25.7%)の順となっている。

また、「グループによる特産物の加工活動」、「社会福祉活動」及び「特に参加したいとは思わない」では、女性の割合が男性の割合をかなり上回っているが、「地域農産物の販路拡大・多角化」、「集落営農や農作業の共同化」及び「自治会や農協等意思決定の場への参加」では、男性の割合が女性の割合をかなり上回っている。(図9参照)

図9 参加したい地域活動(複数回答(該当するものすべて))

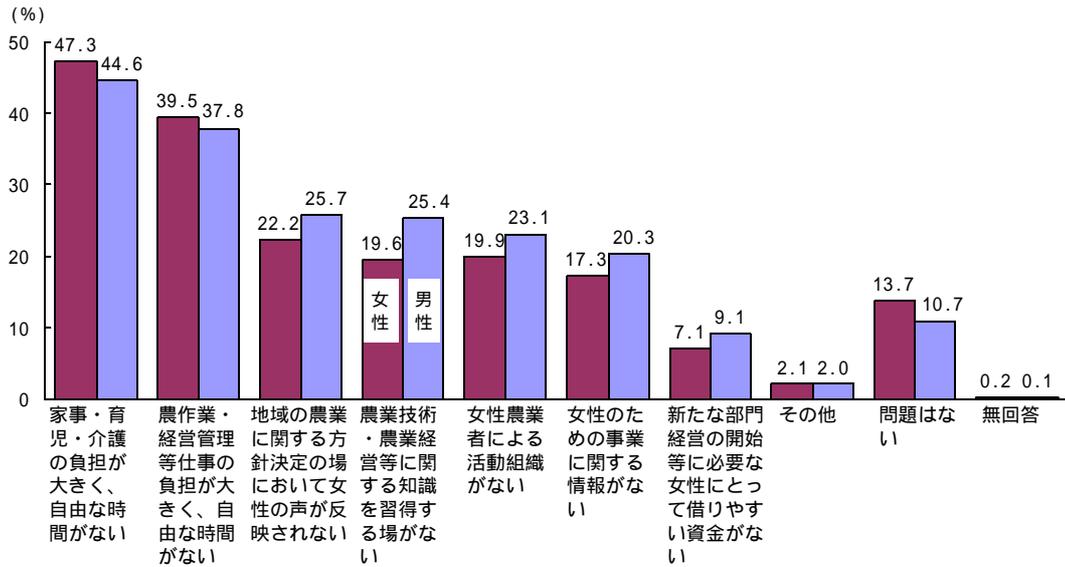


10 女性農業者が地域で活動する上での問題点

- 女性、男性ともに、家事や農作業などの負担が大きく「自由な時間がない」 -

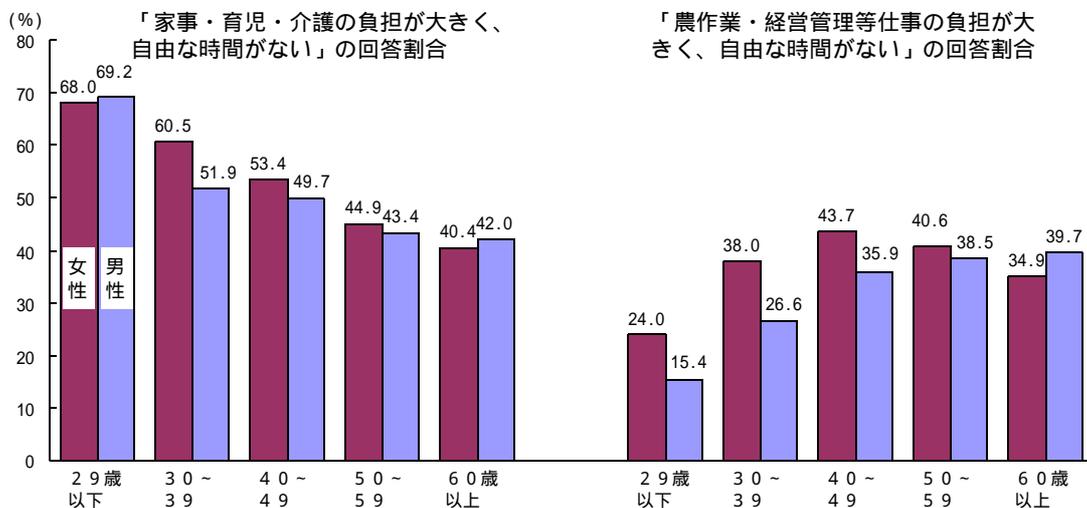
女性及び男性に、女性農業者が地域で活動する上で問題になっていることを聞いたところ、女性及び男性ともに、「家事・育児・介護の負担が大きく、自由な時間がない」と回答した割合が、それぞれ47.3%、44.6%と最も高く、次いで、「農作業・経営管理等仕事の負担が大きく、自由な時間がない」(女性39.5%、男性37.8%)の順となっている。(図10-1参照)

図10 - 1 女性農業者が地域で活動する上での問題点(複数回答(該当するものすべて))



これを年齢階層別にみると、「家事・育児・介護の負担が大きく、自由な時間がない」では、女性及び男性ともに年齢が低いほど割合が高くなっており、「農作業・経営管理等仕事の負担が大きく、自由な時間がない」では、女性の「49歳以下」「29歳以下」「30～39歳」及び「40～49歳」の割合が男性の割合をかなり上回っている。(図10 - 2 参照)

図10 - 2 年齢階層別にみた女性農業者が地域で活動する上での問題点



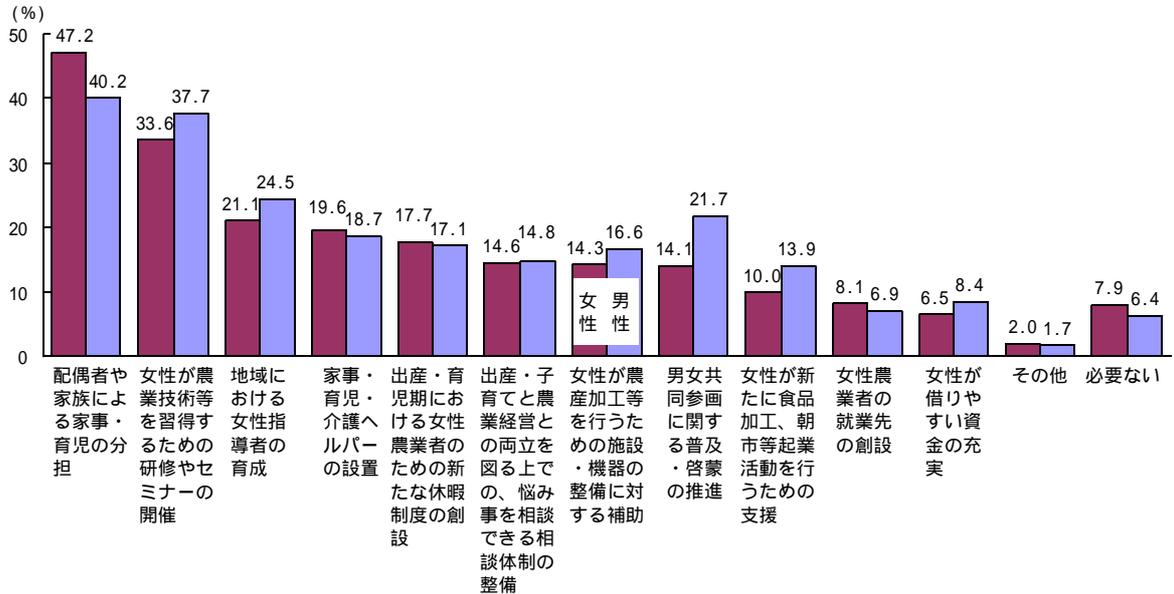
11 男女共同参画社会を形成する上で女性農業者に対して必要な支援、施策

- 女性、男性ともに「家族による家事・育児の分担」が必要 -

女性及び男性に、男女共同参画社会を形成する上で女性農業者に対して必要な支援、施策を聞いたところ、女性及び男性ともに、「配偶者や家族による家事・育児の分担」と回答した割合が、それぞれ47.2%、40.2%と最も高く、次いで、「女性が農業技術等を習得するための研修やセミナーの開催」(女性33.6%、男性37.7%)の順となっている。

また、「配偶者や家族による家事・育児の分担」では、女性の割合が男性の割合をかなり上回っているが、「男女共同参画に関する普及・啓蒙の推進」では、男性の割合が女性の割合をかなり上回っている。(図11参照)

図11 男女共同参画社会を形成する上で女性農業者に対して必要な支援、施策（複数回答（該当するものすべて））



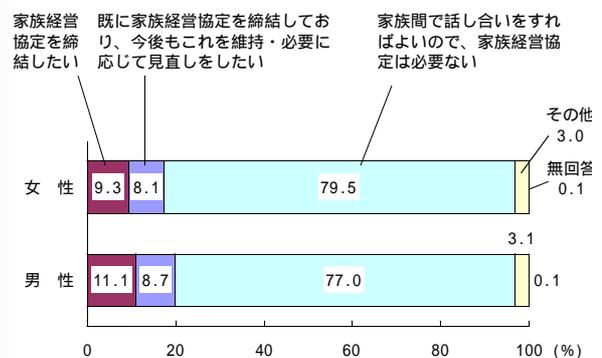
12 家族経営協定についての意向

- 女性、男性ともに、2割程度が「締結したい・締結している」 -

女性及び男性に、家族経営協定についての意向を聞いたところ、「家族経営協定を締結したい」と回答した割合は、女性が9.3%、男性が11.1%、「既に家族経営協定を締結しており、今後もこれを維持・必要に応じて見直しをしたい」では、女性が8.1%、男性が8.7%となっており、女性及び男性ともに、2割程度が「家族経営協定を締結したい又は締結している」と回答している。

一方、「家族間で話し合いをすればよいので、家族経営協定は必要ない」と回答した割合は、女性では79.5%、男性では77.0%となっている。(図12参照)

図12 家族経営協定についての意向



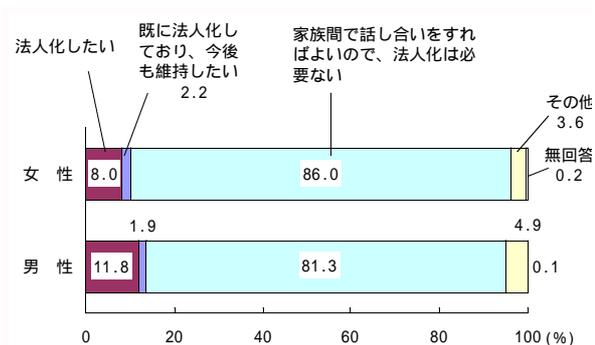
13 経営の法人化についての意向

- 女性、男性ともに、1割程度が法人化の意向 -

女性及び男性に、経営の法人化についての意向を聞いたところ、「法人化したい」と回答した割合は、女性が8.0%、男性が11.8%、「既に法人化しており、今後も維持したい」では、女性が2.2%、男性が1.9%となっている。

一方、「家族間で話し合いをすればよいので、法人化は必要ない」と回答した割合は、女性では86.0%、男性では81.3%となっている。(図13参照)

図13 経営の法人化についての意向



統計表

1 女性農業者

(1) 農山漁村における男女共同参画社会の形成に向けた施策の認知状況

単位：％

区 分	回 答 数	計	知っていた	知らなかった	無 回 答
計	1 875	100.0	26.2	73.8	-
年齢階層別	人				
29歳以下	25	100.0	16.0	84.0	-
30～39	129	100.0	20.2	79.8	-
40～49	487	100.0	26.3	73.7	-
50～59	741	100.0	26.9	73.1	-
60歳以上	493	100.0	27.2	72.8	-
農業地域類型別					
都市的地域	643	100.0	26.3	73.7	-
平地農業地域	542	100.0	21.4	78.6	-
中間農業地域	543	100.0	28.0	72.0	-
山間農業地域	147	100.0	36.7	63.3	-
経営部門					
水稲・陸稲	504	100.0	23.2	76.8	-
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	33.3	66.7	-
工芸作物	131	100.0	22.1	77.9	-
露地野菜	268	100.0	23.9	76.1	-
施設野菜	285	100.0	30.2	69.8	-
果樹類	287	100.0	26.8	73.2	-
花き・花木	125	100.0	25.6	74.4	-
酪農	91	100.0	36.3	63.7	-
肉用牛	61	100.0	31.1	68.9	-
養豚・養鶏等	39	100.0	25.6	74.4	-
その他	45	100.0	24.4	75.6	-
農政局等別					
北海道	88	100.0	31.8	68.2	-
東北	296	100.0	27.4	72.6	-
関東	491	100.0	20.4	79.6	-
北陸	95	100.0	22.1	77.9	-
東海	111	100.0	18.9	81.1	-
近畿	154	100.0	33.1	66.9	-
中国四国	304	100.0	28.3	71.7	-
九州	308	100.0	30.5	69.5	-
沖縄	28	100.0	32.1	67.9	-

(2) 農業経営へのかかわり方

単位：%

区 分	回 答 数	計	農業経営の 全体を取り 仕切っている	特定部門の 経営を取り 仕切っている	配偶者や親 等と一緒に 農業経営 全体に参画 している	指示された 農作業のみ に従事して いる	無 回 答
計	1 875	100.0	9.9	8.5	57.8	23.7	-
年齢階層別							
29歳以下	25	100.0	4.0	-	56.0	40.0	-
30～39	129	100.0	0.8	5.4	58.1	35.7	-
40～49	487	100.0	8.8	7.4	61.0	22.8	-
50～59	741	100.0	11.5	10.5	56.7	21.3	-
60歳以上	493	100.0	11.4	7.9	56.4	24.3	-
農業地域類型別							
都市的地域	643	100.0	8.9	7.3	57.5	26.3	-
平地農業地域	542	100.0	8.3	9.2	58.9	23.6	-
中間農業地域	543	100.0	11.6	9.4	56.7	22.3	-
山間農業地域	147	100.0	14.3	8.2	59.2	18.4	-
経営部門							
水稲・陸稲	504	100.0	11.9	11.1	53.0	24.0	-
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	7.7	5.1	74.4	12.8	-
工芸作物	131	100.0	12.2	5.3	56.5	26.0	-
露地野菜	268	100.0	11.9	7.5	57.1	23.5	-
施設野菜	285	100.0	6.0	8.8	61.4	23.9	-
果樹類	287	100.0	9.4	5.2	63.1	22.3	-
花き・花木	125	100.0	7.2	6.4	59.2	27.2	-
酪農	91	100.0	11.0	13.2	58.2	17.6	-
肉用牛	61	100.0	13.1	4.9	50.8	31.1	-
養豚・養鶏等	39	100.0	7.7	20.5	53.8	17.9	-
その他	45	100.0	2.2	8.9	57.8	31.1	-
農政局等別							
北海道	88	100.0	10.2	4.5	71.6	13.6	-
東北	296	100.0	12.8	10.5	58.1	18.6	-
関東	491	100.0	8.6	8.1	54.0	29.3	-
北陸	95	100.0	7.4	8.4	46.3	37.9	-
東海	111	100.0	9.9	8.1	56.8	25.2	-
近畿	154	100.0	5.8	7.8	62.3	24.0	-
中国四国	304	100.0	11.5	8.9	60.2	19.4	-
九州	308	100.0	10.4	8.4	59.1	22.1	-
沖縄	28	100.0	10.7	10.7	57.1	21.4	-

1 女性農業者（つづき）

(3) 農業経営を取り仕切っている部門（特定部門の経営を行っている者のみ、複

区 分	回 答 数	計	水稲・陸稲	麦類・豆類・雑穀等	工芸農作物	露地野菜
計	160	100.0	25.0	21.3	3.1	44.4
年齢階層別						
29歳以下	-	-	-	-	-	-
30～39	7	100.0	28.6	28.6	-	14.3
40～49	36	100.0	25.0	11.1	2.8	27.8
50～59	78	100.0	29.5	19.2	5.1	52.6
60歳以上	39	100.0	15.4	33.3	-	48.7
農業地域類型別						
都市的地域	47	100.0	27.7	31.9	4.3	55.3
平地農業地域	50	100.0	26.0	16.0	2.0	38.0
中間農業地域	51	100.0	21.6	13.7	2.0	39.2
山間農業地域	12	100.0	25.0	33.3	8.3	50.0
経営部門						
水稲・陸稲	56	100.0	35.7	35.7	-	58.9
麦類・豆類・雑穀等	2	100.0	50.0	50.0	-	50.0
工芸作物	7	100.0	-	14.3	71.4	28.6
露地野菜	20	100.0	40.0	30.0	-	85.0
施設野菜	25	100.0	16.0	16.0	-	40.0
果樹類	15	100.0	33.3	6.7	-	33.3
花き・花木	8	100.0	-	-	-	-
酪農	12	100.0	16.7	8.3	-	16.7
肉用牛	3	100.0	-	-	-	33.3
養豚・養鶏等	8	100.0	-	-	-	-
その他	4	100.0	-	-	-	-
農政局等別						
北海道	4	100.0	25.0	-	-	-
東北	31	100.0	19.4	29.0	3.2	51.6
関東	40	100.0	27.5	30.0	2.5	47.5
北陸	8	100.0	25.0	-	-	62.5
東海	9	100.0	44.4	33.3	11.1	77.8
近畿	12	100.0	25.0	-	-	33.3
中国四国	27	100.0	22.2	18.5	3.7	51.9
九州	26	100.0	26.9	19.2	-	23.1
沖縄	3	100.0	-	-	33.3	-

数回答（該当するものすべて）

単位：%

施設野菜	果樹類	花き・花木	酪農	肉用牛	養豚・養鶏等	その他	無回答
16.9	12.5	22.5	6.9	2.5	3.8	5.6	-
-	-	-	-	-	-	-	-
28.6	-	14.3	-	14.3	-	14.3	-
25.0	16.7	27.8	8.3	-	2.8	2.8	-
14.1	10.3	23.1	7.7	3.8	5.1	6.4	-
12.8	15.4	17.9	5.1	-	2.6	5.1	-
19.1	12.8	23.4	4.3	-	2.1	6.4	-
16.0	10.0	20.0	10.0	4.0	6.0	6.0	-
15.7	17.6	25.5	7.8	3.9	3.9	3.9	-
16.7	-	16.7	-	-	-	8.3	-
14.3	5.4	21.4	-	-	-	5.4	-
50.0	-	50.0	-	-	-	-	-
-	-	28.6	-	-	-	-	-
10.0	5.0	10.0	-	-	-	-	-
60.0	12.0	28.0	-	-	-	16.0	-
-	86.7	13.3	-	-	-	-	-
-	-	100.0	-	-	-	-	-
-	-	-	91.7	8.3	-	-	-
-	-	-	-	66.7	-	-	-
-	-	12.5	-	12.5	75.0	-	-
25.0	-	25.0	-	-	-	50.0	-
25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-
29.0	6.5	22.6	9.7	-	3.2	-	-
7.5	10.0	22.5	7.5	5.0	2.5	7.5	-
-	12.5	25.0	-	-	-	-	-
-	22.2	11.1	-	-	-	11.1	-
8.3	16.7	25.0	8.3	-	8.3	16.7	-
22.2	18.5	14.8	-	3.7	3.7	7.4	-
26.9	11.5	30.8	11.5	3.8	7.7	3.8	-
-	-	66.7	-	-	-	-	-

1 女性農業者（つづき）

(4) 農作業や経営管理の中で担っている仕事（複数回答（3つまで））

区 分	回 答 数	計	農畜産物の生産	農畜産物の生産に係る機械作業	農産物の加工
計	1 875	100.0	75.0	7.4	10.9
年齢階層別	人				
29歳以下	25	100.0	80.0	-	8.0
30～39	129	100.0	84.5	6.2	9.3
40～49	487	100.0	76.0	7.6	9.7
50～59	741	100.0	75.6	7.8	10.1
60歳以上	493	100.0	70.6	7.1	13.8
農業地域類型別					
都市的地域	643	100.0	70.6	5.9	10.9
平地農業地域	542	100.0	75.6	7.7	10.1
中間農業地域	543	100.0	77.2	7.6	11.6
山間農業地域	147	100.0	84.4	11.6	10.9
経営部門					
水稲・陸稲	504	100.0	74.8	9.7	15.3
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	74.4	12.8	17.9
工芸作物	131	100.0	81.7	9.9	14.5
露地野菜	268	100.0	64.9	6.3	11.2
施設野菜	285	100.0	75.4	3.2	8.4
果樹類	287	100.0	73.2	5.9	8.0
花き・花木	125	100.0	70.4	4.0	7.2
酪農	91	100.0	95.6	14.3	4.4
肉用牛	61	100.0	90.2	8.2	8.2
養豚・養鶏等	39	100.0	76.9	2.6	-
その他	45	100.0	77.8	8.9	13.3
農政局等別					
北海道	88	100.0	81.8	13.6	3.4
東北	296	100.0	74.0	6.8	14.2
関東	491	100.0	73.5	8.1	12.0
北陸	95	100.0	72.6	5.3	14.7
東海	111	100.0	68.5	6.3	6.3
近畿	154	100.0	74.0	1.9	8.4
中国四国	304	100.0	75.0	8.6	12.2
九州	308	100.0	78.9	6.8	9.1
沖縄	28	100.0	89.3	14.3	3.6

単位：%

出荷・販売	営農計画の作成	生産資材の購入	簿記・記帳	雇用者の管理	市場情報の収集	無回答
54.5	12.2	14.4	29.0	8.2	4.1	0.1
56.0	4.0	4.0	40.0	-	-	-
35.7	4.7	6.2	38.0	9.3	3.1	-
57.9	10.9	14.4	37.4	11.5	2.3	-
55.6	12.8	15.8	27.3	8.8	3.5	0.1
54.4	14.8	15.0	20.5	4.3	7.1	0.2
61.1	11.5	14.6	29.4	8.9	4.8	-
52.6	10.7	14.2	29.5	8.3	3.7	0.2
52.1	14.0	14.4	26.9	7.9	3.9	0.2
41.5	13.6	14.3	33.3	6.1	2.7	-
43.5	14.3	16.7	21.2	4.4	3.0	0.4
30.8	20.5	5.1	28.2	12.8	10.3	-
47.3	15.3	14.5	27.5	3.8	0.8	-
71.6	12.7	15.3	23.9	6.3	7.5	-
64.9	9.5	13.0	35.8	13.3	5.6	-
68.6	11.1	15.7	33.4	10.5	3.5	-
63.2	13.6	8.8	30.4	16.8	3.2	-
12.1	8.8	9.9	44.0	2.2	-	-
32.8	6.6	18.0	31.1	6.6	4.9	-
48.7	10.3	7.7	48.7	15.4	2.6	-
57.8	4.4	17.8	26.7	8.9	4.4	-
34.1	12.5	12.5	30.7	13.6	5.7	-
49.0	15.2	16.9	20.6	8.8	2.7	0.7
56.8	11.8	11.2	28.9	9.4	3.7	-
37.9	8.4	16.8	23.2	7.4	3.2	-
64.9	9.9	14.4	36.0	5.4	2.7	-
59.7	16.2	11.0	33.8	11.7	3.9	-
60.5	11.2	15.5	27.0	3.6	6.6	-
53.2	10.1	16.2	36.4	8.8	4.2	-
71.4	17.9	28.6	21.4	3.6	-	-

1 女性農業者（つづき）

(5) 農村における出産・育児期にある女性の母性保護（複数回答（該当するものすべて））

区 分	回 答 数	計	母性保護の観点から、妊娠中は無理な作業は避け、出産後も一定期間は完全に農作業は避けるべきである	出産は病気ではないので、出産するまで仕事は通常通りするべきである
計	1 875	100.0	79.4	13.1
年齢階層別	人			
29歳以下	25	100.0	96.0	8.0
30～39	129	100.0	76.7	11.6
40～49	487	100.0	78.0	11.3
50～59	741	100.0	79.2	13.4
60歳以上	493	100.0	80.7	15.0
農業地域類型別				
都市的地域	643	100.0	82.7	13.2
平地農業地域	542	100.0	78.0	13.1
中間農業地域	543	100.0	77.2	12.7
山間農業地域	147	100.0	77.6	13.6
経営部門				
水稲・陸稲	504	100.0	80.0	14.3
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	74.4	15.4
工芸作物	131	100.0	76.3	12.2
露地野菜	268	100.0	78.7	13.4
施設野菜	285	100.0	76.5	14.4
果樹類	287	100.0	84.0	9.4
花き・花木	125	100.0	84.8	9.6
酪農	91	100.0	79.1	16.5
肉用牛	61	100.0	78.7	8.2
養豚・養鶏等	39	100.0	64.1	23.1
その他	45	100.0	77.8	13.3
農政局等別				
北海道	88	100.0	77.3	11.4
東北	296	100.0	76.7	12.8
関東	491	100.0	82.9	10.4
北陸	95	100.0	81.1	11.6
東海	111	100.0	79.3	10.8
近畿	154	100.0	89.6	13.0
中国四国	304	100.0	78.6	16.8
九州	308	100.0	70.8	15.6
沖縄	28	100.0	92.9	14.3

て))

単位：%

地域の慣習として産前・産後の休暇があるので、特に意識しない	地域の目が気になって仕事を休みたくても休めないのが現状だと思う	家族経営なので、出産直前・出産後も農作業をせざるを得ないのが現状だと思う	その他	無回答
17.4	10.0	26.4	2.9	-
12.0	16.0	32.0	-	-
14.7	10.9	27.9	5.4	-
15.0	12.3	30.4	4.1	-
18.2	8.9	26.9	2.2	-
19.7	8.7	21.1	2.2	-
15.7	8.1	22.2	2.5	-
17.7	10.3	25.8	3.1	-
17.9	11.2	29.1	3.1	-
22.4	12.2	36.7	2.7	-
19.2	7.7	21.8	2.8	-
30.8	7.7	30.8	-	-
22.1	11.5	27.5	3.1	-
20.5	6.7	22.0	2.2	-
14.0	13.0	28.8	3.2	-
13.9	11.8	25.8	2.4	-
14.4	11.2	25.6	2.4	-
17.6	12.1	39.6	6.6	-
13.1	13.1	45.9	3.3	-
12.8	15.4	35.9	5.1	-
15.6	4.4	26.7	2.2	-
20.5	17.0	43.2	3.4	-
24.7	8.4	23.3	2.7	-
14.3	7.9	23.2	2.6	-
21.1	12.6	14.7	5.3	-
18.0	9.9	27.9	2.7	-
17.5	6.5	18.2	3.2	-
12.5	9.9	26.3	3.9	-
16.6	13.6	35.7	1.6	-
35.7	10.7	39.3	-	-

1 女性農業者（つづき）

(6) 女性農業者の農業経営への参画と子育てとの両立のために必要なこと（複数回

区 分	回 答 数	計	母性を保護する ための知識	経営参画に向け た能力開発・向 上のための経営 管理等の研修	労働力の確保の ための農業ヘル パー
計	1 875	100.0	33.9	32.1	30.2
年齢階層別	人				
29歳以下	25	100.0	36.0	40.0	16.0
30～39	129	100.0	34.1	27.1	29.5
40～49	487	100.0	26.5	31.8	35.5
50～59	741	100.0	35.2	33.2	29.4
60歳以上	493	100.0	39.1	31.4	27.2
農業地域類型別					
都市的地域	643	100.0	36.4	32.2	29.4
平地農業地域	542	100.0	31.2	29.2	35.1
中間農業地域	543	100.0	33.9	34.8	25.4
山間農業地域	147	100.0	33.3	32.0	34.0
経営部門					
水稲・陸稲	504	100.0	36.3	32.5	24.0
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	35.9	25.6	35.9
工芸作物	131	100.0	29.8	30.5	29.0
露地野菜	268	100.0	38.4	29.1	25.4
施設野菜	285	100.0	36.5	34.7	35.1
果樹類	287	100.0	34.5	29.3	29.6
花き・花木	125	100.0	24.8	44.0	28.0
酪農	91	100.0	29.7	39.6	54.9
肉用牛	61	100.0	21.3	31.1	47.5
養豚・養鶏等	39	100.0	33.3	23.1	43.6
その他	45	100.0	22.2	15.6	22.2
農政局等別					
北海道	88	100.0	30.7	28.4	42.0
東北	296	100.0	32.4	33.4	25.7
関東	491	100.0	33.0	30.3	34.4
北陸	95	100.0	40.0	26.3	24.2
東海	111	100.0	33.3	31.5	27.0
近畿	154	100.0	42.2	42.9	29.9
中国四国	304	100.0	36.2	31.3	28.3
九州	308	100.0	29.2	30.2	28.9
沖縄	28	100.0	39.3	50.0	39.3

答（該当するものすべて））

単位：%

労働力の確保のための雇用労働	家事・育児ヘルパー	農業経営への参画と子育てとを両立させる上で生じる悩みを相談できる体制の整備	その他	特に必要ない	無回答
22.8	13.9	30.2	3.4	10.2	0.1
28.0	12.0	32.0	12.0	8.0	-
23.3	11.6	27.1	10.9	4.7	-
25.3	14.6	30.4	5.1	9.0	-
23.2	14.2	29.4	1.8	10.3	-
19.5	13.4	32.0	1.6	12.8	0.2
21.5	14.9	28.5	2.8	10.4	-
23.6	13.7	29.7	4.1	9.6	-
22.7	13.1	29.5	3.5	11.2	-
26.5	12.9	42.9	2.7	7.5	0.7
14.7	11.1	33.3	2.4	12.9	-
28.2	7.7	46.2	-	2.6	-
32.1	19.1	23.7	3.1	11.5	0.8
22.0	16.4	24.6	4.1	11.6	-
26.3	14.7	26.0	2.5	9.1	-
31.0	13.9	34.8	3.1	7.3	-
24.8	11.2	29.6	3.2	9.6	-
20.9	17.6	33.0	4.4	5.5	-
18.0	18.0	32.8	4.9	8.2	-
10.3	12.8	33.3	12.8	7.7	-
28.9	8.9	22.2	8.9	15.6	-
26.1	10.2	35.2	4.5	4.5	-
20.9	9.8	33.4	3.7	11.1	0.3
24.2	15.9	27.9	3.1	10.0	-
18.9	11.6	32.6	2.1	17.9	-
14.4	15.3	27.0	5.4	10.8	-
27.3	17.5	26.6	3.2	5.2	-
21.4	14.1	28.0	3.0	10.9	-
24.7	12.7	33.4	3.2	10.7	-
25.0	25.0	35.7	3.6	7.1	-

1 女性農業者（つづき）

(7) 家の農業に従事している中での休日についての考え方

単位：%

区 分	回 答 数	計	毎週定期的に取り たい	毎月定期的に取り たい	定期的で はなく個人 の判断で 取りたい	定期的で はなく家 族の話し 合いで取 りたい	休みは必 要ない	無 回 答
計	1 875	100.0	15.4	9.9	28.5	45.4	0.8	0.1
年齢階層別								
29歳以下	25	100.0	40.0	8.0	16.0	36.0	-	-
30～39	129	100.0	27.1	11.6	23.3	38.0	-	-
40～49	487	100.0	19.1	11.7	30.2	38.6	0.4	-
50～59	741	100.0	13.4	8.9	27.4	49.3	0.9	0.1
60歳以上	493	100.0	10.3	9.3	30.4	48.7	1.2	-
農業地域類型別								
都市的地域	643	100.0	15.7	10.3	29.5	44.0	0.5	-
平地農業地域	542	100.0	16.1	12.4	27.3	43.4	0.7	0.2
中間農業地域	543	100.0	14.2	7.9	27.4	49.2	1.3	-
山間農業地域	147	100.0	15.6	6.8	32.0	44.9	0.7	-
経営部門								
水稲・陸稲	504	100.0	14.1	8.3	27.8	48.8	1.0	-
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	-	20.5	30.8	48.7	-	-
工芸作物	131	100.0	13.0	6.9	35.1	45.0	-	-
露地野菜	268	100.0	11.9	10.8	32.1	43.7	1.5	-
施設野菜	285	100.0	18.2	11.9	26.7	42.1	0.7	0.4
果樹類	287	100.0	15.0	8.4	31.4	45.3	-	-
花き・花木	125	100.0	24.8	11.2	18.4	44.8	0.8	-
酪農	91	100.0	12.1	17.6	22.0	47.3	1.1	-
肉用牛	61	100.0	16.4	9.8	31.1	42.6	-	-
養豚・養鶏等	39	100.0	17.9	-	23.1	56.4	2.6	-
その他	45	100.0	31.1	8.9	28.9	28.9	2.2	-
農政局等別								
北海道	88	100.0	5.7	18.2	26.1	50.0	-	-
東北	296	100.0	14.2	12.2	24.3	48.3	1.0	-
関東	491	100.0	13.8	9.8	31.0	44.4	0.8	0.2
北陸	95	100.0	25.3	7.4	32.6	33.7	1.1	-
東海	111	100.0	20.7	9.9	23.4	45.0	0.9	-
近畿	154	100.0	17.5	7.1	27.3	48.1	-	-
中国四国	304	100.0	15.8	7.6	29.9	46.1	0.7	-
九州	308	100.0	14.0	10.4	29.5	44.8	1.3	-
沖縄	28	100.0	28.6	7.1	21.4	42.9	-	-

(8) 自分自身の名義で所有したい資産（複数回答（該当するものすべて））

単位：%

区 分	回答数	計	預貯金	農 地	農作業 施設	宅 地	自宅建 物	その他	特に所 有した いとは思 わない	無回答
計	1 875	100.0	71.7	10.4	4.2	5.4	6.7	0.7	24.3	0.1
年齢階層別	人									
29歳以下	25	100.0	80.0	-	-	-	-	-	20.0	-
30～39	129	100.0	74.4	3.9	0.8	3.9	3.9	0.8	20.9	-
40～49	487	100.0	73.5	10.3	4.3	6.4	4.9	0.4	22.6	-
50～59	741	100.0	71.3	13.1	5.4	5.9	8.2	1.2	24.2	0.1
60歳以上	493	100.0	69.4	8.7	3.4	4.3	7.3	0.4	27.4	-
農業地域類型別										
都市的地域	643	100.0	74.3	10.0	5.4	6.4	7.6	0.6	21.6	-
平地農業地域	542	100.0	73.8	11.3	3.7	5.2	7.7	0.6	22.1	-
中間農業地域	543	100.0	68.7	9.9	3.3	4.6	4.6	0.9	27.1	0.2
山間農業地域	147	100.0	63.3	10.9	4.1	4.8	6.8	1.4	34.0	-
経営部門										
水稲・陸稲	504	100.0	68.7	10.1	4.0	5.0	6.3	0.8	26.2	-
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	69.2	10.3	2.6	5.1	2.6	-	28.2	-
工芸作物	131	100.0	72.5	14.5	3.1	5.3	6.9	1.5	22.1	0.8
露地野菜	268	100.0	73.5	10.8	2.6	3.4	7.1	0.7	22.0	-
施設野菜	285	100.0	75.4	10.9	4.9	7.0	7.4	0.7	21.8	-
果樹類	287	100.0	70.0	8.4	3.8	5.2	6.3	0.7	27.5	-
花き・花木	125	100.0	73.6	6.4	8.0	5.6	8.0	0.8	20.0	-
酪農	91	100.0	84.6	20.9	5.5	9.9	11.0	-	14.3	-
肉用牛	61	100.0	54.1	4.9	6.6	4.9	1.6	1.6	42.6	-
養豚・養鶏等	39	100.0	69.2	10.3	5.1	10.3	12.8	-	25.6	-
その他	45	100.0	75.6	6.7	2.2	-	-	-	22.2	-
農政局等別										
北海道	88	100.0	84.1	13.6	3.4	8.0	8.0	1.1	13.6	-
東北	296	100.0	65.2	8.4	4.4	4.7	5.1	0.7	27.7	0.3
関東	491	100.0	72.3	12.2	5.1	6.9	7.3	1.2	23.8	-
北陸	95	100.0	73.7	7.4	4.2	1.1	5.3	1.1	24.2	-
東海	111	100.0	77.5	7.2	4.5	8.1	12.6	-	22.5	-
近畿	154	100.0	77.3	9.7	4.5	5.2	7.1	0.6	18.2	-
中国四国	304	100.0	71.4	13.5	4.3	4.3	6.3	0.7	25.3	-
九州	308	100.0	68.8	7.5	2.3	4.2	5.2	0.3	26.9	-
沖縄	28	100.0	64.3	14.3	7.1	7.1	10.7	-	32.1	-

1 女性農業者（つづき）

(9) 参加したい地域活動（複数回答（該当するものすべて））

区 分	回 答 数	計	集落営農や 農作業の共 同化	地域農産物 の販路拡 大・多角化	グループに よる特産物 の生産活動	グループに よる特産物 の加工活動
計	1 875	100.0	14.3	23.5	21.0	19.8
年齢階層別	人					
29歳以下	25	100.0	-	20.0	8.0	12.0
30～39	129	100.0	7.0	18.6	7.0	11.6
40～49	487	100.0	13.8	24.6	19.1	18.1
50～59	741	100.0	15.9	25.5	23.8	23.1
60歳以上	493	100.0	15.0	20.9	22.9	19.1
農業地域類型別						
都市的地域	643	100.0	11.7	24.1	19.9	16.2
平地農業地域	542	100.0	17.2	22.1	22.7	22.5
中間農業地域	543	100.0	14.4	24.7	21.0	22.8
山間農業地域	147	100.0	15.0	21.8	19.0	14.3
経営部門						
水稲・陸稲	504	100.0	20.0	19.0	22.8	23.2
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	12.8	23.1	38.5	30.8
工芸作物	131	100.0	24.4	17.6	16.0	23.7
露地野菜	268	100.0	10.8	26.9	19.0	13.4
施設野菜	285	100.0	12.6	25.6	23.2	20.4
果樹類	287	100.0	11.5	30.3	24.0	20.2
花き・花木	125	100.0	10.4	25.6	20.0	14.4
酪農	91	100.0	6.6	16.5	8.8	14.3
肉用牛	61	100.0	8.2	16.4	9.8	21.3
養豚・養鶏等	39	100.0	7.7	20.5	15.4	12.8
その他	45	100.0	11.1	35.6	24.4	22.2
農政局等別						
北海道	88	100.0	14.8	23.9	22.7	26.1
東北	296	100.0	19.6	21.3	20.9	21.6
関東	491	100.0	10.6	22.0	19.8	17.1
北陸	95	100.0	22.1	15.8	22.1	24.2
東海	111	100.0	9.9	25.2	23.4	13.5
近畿	154	100.0	11.0	33.1	23.4	15.6
中国四国	304	100.0	12.5	23.0	19.4	19.7
九州	308	100.0	16.2	24.4	20.5	22.1
沖縄	28	100.0	28.6	35.7	32.1	35.7

単位：%

都市と農村との交流活動	伝統文化の保存活動	環境保全・環境美化活動	社会福祉活動	自治会や農協等意思決定の場への参加	その他	特に参加したいとは思わない	無回答
20.1	8.4	21.3	17.1	14.0	1.7	26.1	-
12.0	-	16.0	8.0	8.0	-	56.0	-
18.6	4.7	16.3	13.2	8.5	3.9	35.7	-
21.4	8.2	17.2	16.8	10.9	1.8	26.9	-
21.9	10.1	22.3	18.2	15.2	1.6	20.9	-
16.8	7.5	25.6	17.0	16.8	1.2	29.2	-
21.6	9.8	20.8	16.3	16.0	0.8	26.4	-
17.3	6.1	19.2	14.2	13.3	3.0	26.0	-
19.3	8.8	23.2	19.5	13.3	1.8	25.2	-
25.9	9.5	24.5	21.8	10.2	0.7	28.6	-
17.7	5.6	20.6	17.3	12.7	1.4	26.6	-
23.1	10.3	35.9	30.8	23.1	-	5.1	-
19.1	6.1	19.8	13.7	8.4	1.5	21.4	-
16.8	7.8	17.9	16.8	15.3	1.5	28.0	-
21.8	9.1	18.6	17.5	15.1	1.4	24.9	-
24.4	13.6	23.7	18.8	14.6	1.0	23.3	-
25.6	12.0	24.8	14.4	12.8	1.6	25.6	-
22.0	5.5	31.9	19.8	17.6	4.4	35.2	-
18.0	6.6	21.3	13.1	11.5	1.6	41.0	-
20.5	15.4	25.6	20.5	12.8	2.6	35.9	-
11.1	4.4	8.9	4.4	17.8	8.9	22.2	-
21.6	3.4	25.0	23.9	17.0	2.3	23.9	-
25.7	6.4	20.9	17.2	13.5	1.4	23.0	-
20.4	8.6	18.9	19.8	13.8	2.4	27.9	-
9.5	6.3	24.2	14.7	7.4	1.1	29.5	-
18.0	4.5	23.4	14.4	12.6	1.8	32.4	-
25.3	12.3	21.4	15.6	16.9	0.6	25.3	-
17.4	7.2	20.7	17.1	13.5	2.0	27.3	-
16.9	10.7	21.1	13.0	15.6	1.3	25.3	-
28.6	32.1	46.4	17.9	10.7	-	-	-

1 女性農業者（つづき）

(10) 女性農業者が地域で活動する上での問題点（複数回答（該当するものす

区 分	回 答 数	計	地域の農業に関する方針決定の場において女性の声が反映されない	家事・育児・介護の負担が大きく、自由な時間がない	農作業・経営管理等仕事の負担が大きく、自由な時間がない
計	1 875	100.0	22.2	47.3	39.5
年齢階層別	人				
29歳以下	25	100.0	24.0	68.0	24.0
30～39	129	100.0	21.7	60.5	38.0
40～49	487	100.0	22.4	53.4	43.7
50～59	741	100.0	22.0	44.9	40.6
60歳以上	493	100.0	22.5	40.4	34.9
農業地域類型別					
都市的地域	643	100.0	24.7	47.9	36.9
平地農業地域	542	100.0	19.9	48.0	41.0
中間農業地域	543	100.0	23.0	45.5	39.2
山間農業地域	147	100.0	17.0	49.0	46.9
経営部門					
水稲・陸稲	504	100.0	22.8	44.8	31.2
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	30.8	30.8	35.9
工芸作物	131	100.0	24.4	48.9	39.7
露地野菜	268	100.0	18.3	45.1	42.2
施設野菜	285	100.0	24.2	53.0	45.3
果樹類	287	100.0	23.3	47.4	40.4
花き・花木	125	100.0	16.0	52.0	41.6
酪農	91	100.0	27.5	45.1	51.6
肉用牛	61	100.0	24.6	47.5	42.6
養豚・養鶏等	39	100.0	15.4	51.3	43.6
その他	45	100.0	15.6	48.9	40.0
農政局等別					
北海道	88	100.0	21.6	39.8	51.1
東北	296	100.0	19.9	49.7	39.9
関東	491	100.0	21.4	47.7	38.7
北陸	95	100.0	26.3	40.0	32.6
東海	111	100.0	23.4	49.5	38.7
近畿	154	100.0	20.8	50.0	40.3
中国四国	304	100.0	21.1	46.1	39.1
九州	308	100.0	26.0	48.4	41.2
沖縄	28	100.0	25.0	42.9	21.4

べて))

単位：%

女性農業者による活動組織がない	新たな部門経営の開始等に必要な女性にとって借りやすい資金がない	女性のための事業に関する情報がない	農業技術・農業経営等に関する知識を習得する場がない	その他	問題はない	無回答
19.9	7.1	17.3	19.6	2.1	13.7	0.2
20.0	4.0	20.0	16.0	-	12.0	-
10.1	4.7	13.2	19.4	0.8	16.3	0.8
18.7	9.9	17.2	20.9	2.9	10.9	-
20.8	6.7	16.1	19.7	1.9	13.5	-
22.5	5.9	20.1	18.5	2.2	16.2	0.4
20.5	6.4	16.2	19.9	1.4	14.6	0.2
22.0	7.6	16.4	19.9	2.2	13.7	0.2
18.0	7.4	19.3	19.2	2.8	13.6	0.2
17.0	8.2	17.7	19.0	2.7	10.2	-
18.5	6.5	20.0	18.7	2.2	13.7	0.4
17.9	7.7	23.1	17.9	-	20.5	-
18.3	9.2	19.8	17.6	2.3	9.2	-
20.1	7.5	16.0	20.1	2.6	14.2	-
22.1	8.1	16.5	20.7	0.7	13.3	0.4
19.9	5.6	17.4	18.1	1.0	13.9	-
24.8	8.0	17.6	24.8	2.4	11.2	-
25.3	7.7	13.2	15.4	5.5	19.8	-
14.8	8.2	14.8	24.6	3.3	8.2	-
15.4	2.6	10.3	28.2	5.1	15.4	-
15.6	8.9	2.2	17.8	4.4	20.0	-
13.6	10.2	14.8	12.5	3.4	15.9	-
12.8	10.8	19.6	17.2	2.7	11.5	0.7
24.8	6.3	18.5	21.6	2.2	14.9	0.2
17.9	4.2	15.8	16.8	2.1	15.8	-
24.3	6.3	10.8	20.7	1.8	15.3	-
16.9	3.9	17.5	22.7	2.6	8.4	-
20.1	7.6	17.4	15.1	1.6	15.5	-
18.8	5.8	16.2	21.4	1.3	13.3	-
46.4	14.3	17.9	50.0	3.6	10.7	-

1 女性農業者（つづき）

(11) 男女共同参画社会を形成する上で女性農業者に対して必要な支援、施策（複数）

区 分	回 答 数	計	配偶者や家族による家事・育児の負担	出産・育児期における女性農業者のための新たな休暇制度の創設	家事・育児・介護へのヘルパーの設置	女性が農業技術等を習得するための研修やセミナーの開催	女性が農産加工等を行うための施設・機器の整備に対する補助
計	1 875	100.0	47.2	17.7	19.6	33.6	14.3
年齢階層別							
29歳以下	25	100.0	56.0	24.0	12.0	36.0	16.0
30～39	129	100.0	58.9	18.6	21.7	30.2	10.1
40～49	487	100.0	53.2	19.7	20.3	34.3	11.5
50～59	741	100.0	42.5	16.2	19.3	35.9	14.8
60歳以上	493	100.0	44.8	17.4	19.3	30.2	17.2
農業地域類型別							
都市的地域	643	100.0	50.9	18.4	21.3	34.1	12.4
平地農業地域	542	100.0	48.0	19.7	19.6	33.8	13.1
中間農業地域	543	100.0	42.7	14.7	16.4	33.0	17.1
山間農業地域	147	100.0	44.9	18.4	24.5	33.3	16.3
経営部門							
水稲・陸稲	504	100.0	43.7	16.7	16.7	35.3	17.7
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	43.6	10.3	17.9	35.9	20.5
工芸作物	131	100.0	51.1	15.3	19.1	32.1	18.3
露地野菜	268	100.0	46.6	18.3	19.0	31.3	13.8
施設野菜	285	100.0	50.9	24.2	26.7	33.3	12.6
果樹類	287	100.0	50.2	15.0	19.9	36.6	13.6
花き・花木	125	100.0	49.6	14.4	16.0	33.6	9.6
酪農	91	100.0	46.2	20.9	23.1	29.7	9.9
肉用牛	61	100.0	37.7	13.1	14.8	36.1	11.5
養豚・養鶏等	39	100.0	59.0	23.1	28.2	20.5	5.1
その他	45	100.0	37.8	20.0	15.6	28.9	11.1
農政局等別							
北海道	88	100.0	39.8	23.9	25.0	31.8	17.0
東北	296	100.0	44.9	15.9	15.2	33.4	15.5
関東	491	100.0	49.9	19.1	23.4	31.2	12.4
北陸	95	100.0	45.3	12.6	13.7	32.6	14.7
東海	111	100.0	50.5	18.0	21.6	33.3	5.4
近畿	154	100.0	51.3	14.9	19.5	39.6	17.5
中国四国	304	100.0	46.4	19.4	19.7	31.6	15.1
九州	308	100.0	45.5	16.9	17.9	35.1	14.3
沖縄	28	100.0	46.4	14.3	14.3	60.7	32.1

回答（該当するものすべて））

単位：％

女性が新たに食品加工、朝市等起業活動を行うための支援	女性が借りやすい資金の充実	出産・子育てと農業経営との両立を図る上で、悩み事を相談できる相談体制の整備	地域における女性指導者の育成	男女共同参画に関する普及・啓蒙の推進	女性農業者の就業先の創設	その他	必要ない	無回答
10.0	6.5	14.6	21.1	14.1	8.1	2.0	7.9	0.2
-	4.0	20.0	28.0	8.0	4.0	-	8.0	-
3.9	7.0	30.2	17.8	11.6	6.2	2.3	6.2	-
7.6	8.4	15.2	18.3	16.4	10.5	2.1	4.9	-
9.6	6.2	13.2	23.2	14.7	8.0	1.8	8.6	0.3
15.2	5.1	11.6	21.3	11.8	6.7	2.2	10.3	0.4
8.2	4.4	13.8	20.8	15.6	5.4	1.2	9.2	0.3
9.0	7.9	13.5	20.8	14.8	8.5	2.8	6.5	-
12.7	8.1	15.3	21.4	12.5	10.3	2.4	8.5	0.2
11.6	4.8	19.0	22.4	10.9	10.2	0.7	6.1	0.7
12.3	5.8	12.1	20.6	11.3	11.7	2.4	8.7	-
20.5	5.1	10.3	17.9	12.8	5.1	-	15.4	-
14.5	9.9	14.5	19.8	16.8	9.2	1.5	5.3	-
4.1	5.2	15.7	17.9	11.2	5.6	2.2	10.8	0.4
10.5	7.4	11.9	22.5	16.1	4.6	1.4	4.6	0.4
10.8	4.2	18.5	25.4	15.3	7.3	1.4	4.9	0.3
5.6	6.4	17.6	20.0	20.8	6.4	3.2	8.8	-
3.3	9.9	15.4	20.9	19.8	9.9	1.1	11.0	1.1
11.5	13.1	16.4	18.0	13.1	8.2	3.3	13.1	-
10.3	7.7	20.5	17.9	15.4	5.1	2.6	2.6	-
13.3	6.7	13.3	26.7	4.4	13.3	2.2	13.3	-
11.4	9.1	18.2	17.0	12.5	11.4	1.1	8.0	-
9.8	10.5	14.9	25.3	15.2	13.9	2.4	7.4	0.3
7.1	5.3	17.7	18.5	15.1	4.9	2.6	7.7	0.4
14.7	4.2	10.5	14.7	10.5	11.6	2.1	11.6	-
9.9	3.6	12.6	25.2	12.6	2.7	0.9	12.6	-
14.9	3.9	7.8	19.5	14.9	2.6	3.2	4.5	0.6
10.5	4.3	14.1	24.0	12.2	9.5	1.3	7.9	-
10.1	9.1	14.3	21.1	15.3	8.1	1.3	7.8	-
10.7	7.1	10.7	17.9	10.7	17.9	-	7.1	-

1 女性農業者（つづき）
 (12) 家族経営協定についての意向

単位：％

区 分	回 答 数	計	家族経営協定を締結したい	既に家族経営協定を締結しており、今後もこれを維持・必要に応じて見直しをしたい	家族間で話し合いをすればよいので、家族経営協定は必要ない	そ の 他	無 回 答
計	1 875	100.0	9.3	8.1	79.5	3.0	0.1
年齢階層別							
29歳以下	25	100.0	4.0	20.0	64.0	12.0	-
30～39	129	100.0	12.4	7.0	78.3	2.3	-
40～49	487	100.0	13.1	8.0	75.2	3.7	-
50～59	741	100.0	8.8	9.6	79.1	2.6	-
60歳以上	493	100.0	5.9	5.7	85.6	2.6	0.2
農業地域類型別							
都市的地域	643	100.0	7.5	7.8	82.0	2.6	0.2
平地農業地域	542	100.0	12.9	7.4	74.9	4.8	-
中間農業地域	543	100.0	8.5	9.4	80.1	2.0	-
山間農業地域	147	100.0	7.5	7.5	83.7	1.4	-
経営部門							
水稲・陸稲	504	100.0	9.3	6.9	80.6	3.2	-
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	12.8	20.5	66.7	-	-
工芸作物	131	100.0	9.2	10.7	75.6	4.6	-
露地野菜	268	100.0	7.5	6.3	82.1	4.1	-
施設野菜	285	100.0	7.0	11.6	79.3	1.8	0.4
果樹類	287	100.0	11.1	4.5	81.5	2.8	-
花き・花木	125	100.0	13.6	7.2	76.0	3.2	-
酪農	91	100.0	12.1	11.0	74.7	2.2	-
肉用牛	61	100.0	4.9	4.9	85.2	4.9	-
養豚・養鶏等	39	100.0	10.3	15.4	74.4	-	-
その他	45	100.0	8.9	8.9	80.0	2.2	-
農政局等別							
北海道	88	100.0	11.4	10.2	77.3	1.1	-
東北	296	100.0	11.8	4.1	81.4	2.7	-
関東	491	100.0	10.0	5.9	81.3	2.6	0.2
北陸	95	100.0	5.3	7.4	84.2	3.2	-
東海	111	100.0	10.8	12.6	73.9	2.7	-
近畿	154	100.0	11.0	11.7	74.0	3.2	-
中国四国	304	100.0	5.9	7.2	83.9	3.0	-
九州	308	100.0	9.4	13.0	74.0	3.6	-
沖縄	28	100.0	-	3.6	85.7	10.7	-

(13) 経営の法人化についての意向

単位：%

区 分	回 答 数	計	法人化した い	既に法人化 しており、 今後も維持 したい	家族間で話 し合いをす ればよいの で、法人化 は必要ない	そ の 他	無 回 答
計	1 875	100.0	8.0	2.2	86.0	3.6	0.2
年齢階層別							
29歳以下	25	100.0	-	12.0	84.0	4.0	-
30～39	129	100.0	11.6	3.1	81.4	3.9	-
40～49	487	100.0	9.2	2.7	83.0	5.1	-
50～59	741	100.0	9.0	2.2	85.4	3.2	0.1
60歳以上	493	100.0	4.7	1.2	91.1	2.6	0.4
農業地域類型別							
都市的地域	643	100.0	6.4	2.0	88.5	3.0	0.2
平地農業地域	542	100.0	12.9	2.6	79.5	4.8	0.2
中間農業地域	543	100.0	5.9	2.0	88.2	3.7	0.2
山間農業地域	147	100.0	4.8	2.7	90.5	2.0	-
経営部門							
水稲・陸稲	504	100.0	7.1	2.6	87.5	2.8	-
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	25.6	2.6	69.2	2.6	-
工芸作物	131	100.0	6.9	2.3	87.0	3.8	-
露地野菜	268	100.0	8.6	1.1	85.8	4.5	-
施設野菜	285	100.0	10.5	1.8	84.2	3.2	0.4
果樹類	287	100.0	4.5	0.3	90.9	3.8	0.3
花き・花木	125	100.0	8.0	3.2	84.0	4.0	0.8
酪農	91	100.0	8.8	5.5	79.1	6.6	-
肉用牛	61	100.0	4.9	1.6	88.5	4.9	-
養豚・養鶏等	39	100.0	10.3	10.3	74.4	5.1	-
その他	45	100.0	8.9	4.4	86.7	-	-
農政局等別							
北海道	88	100.0	15.9	1.1	79.5	3.4	-
東北	296	100.0	8.8	1.7	86.5	3.0	-
関東	491	100.0	8.8	2.0	85.9	2.6	0.6
北陸	95	100.0	7.4	3.2	85.3	4.2	-
東海	111	100.0	7.2	8.1	82.0	2.7	-
近畿	154	100.0	7.8	1.3	84.4	6.5	-
中国四国	304	100.0	4.3	2.0	89.1	4.6	-
九州	308	100.0	8.8	1.9	85.7	3.6	-
沖縄	28	100.0	-	-	96.4	3.6	-

2 男性配偶者

(1) 農山漁村における男女共同参画社会の形成に向けた施策の認知状況

単位：%

区 分	回 答 数	計	知っていた	知らなかった	無 回 答
計	1 876	100.0	32.2	67.8	-
年齢階層別					
29歳以下	13	100.0	7.7	92.3	-
30～39	79	100.0	19.0	81.0	-
40～49	362	100.0	27.3	72.7	-
50～59	662	100.0	33.8	66.2	-
60歳以上	760	100.0	34.9	65.1	-
農業地域類型別					
都市的地域	645	100.0	33.2	66.8	-
平地農業地域	543	100.0	28.7	71.3	-
中間農業地域	541	100.0	34.8	65.2	-
山間農業地域	147	100.0	31.3	68.7	-
経営部門					
水稲・陸稲	500	100.0	32.2	67.8	-
麦類・豆类・雑穀等	39	100.0	28.2	71.8	-
工芸作物	130	100.0	25.4	74.6	-
露地野菜	268	100.0	28.7	71.3	-
施設野菜	288	100.0	31.6	68.4	-
果樹類	287	100.0	35.2	64.8	-
花き・花木	125	100.0	44.0	56.0	-
酪農	93	100.0	29.0	71.0	-
肉用牛	62	100.0	35.5	64.5	-
養豚・養鶏等	39	100.0	23.1	76.9	-
その他	45	100.0	37.8	62.2	-
農政局等別					
北海道	87	100.0	24.1	75.9	-
東北	296	100.0	33.8	66.2	-
関東	490	100.0	32.7	67.3	-
北陸	95	100.0	27.4	72.6	-
東海	112	100.0	24.1	75.9	-
近畿	154	100.0	38.3	61.7	-
中国四国	304	100.0	32.2	67.8	-
九州	310	100.0	33.9	66.1	-
沖縄	28	100.0	28.6	71.4	-

(2) 農村における出産・育児期にある女性の母性保護
(複数回答(該当するものすべて))

単位：%

区 分	回答数	計	母性保護の観点から、妊娠中は無理な作業は避け、出産後も一定期間は完全に農作業は避けるべきである	出産は病気ではないので、出産するまでは通常通りするべきである	地域の慣習として産前・産後の休暇があるので、特に意識しない	地域の目が気になって仕事を休んでも休めないのが現状だと思う	家族経営なので、出産直前・出産後も農作業をせざるを得ないのが現状だと思う	その他	無回答
計	1 876	100.0	76.3	11.4	18.9	7.0	22.2	2.5	0.1
年齢階層別									
29歳以下	13	100.0	92.3	15.4	-	-	23.1	7.7	-
30～39	79	100.0	82.3	6.3	13.9	6.3	19.0	3.8	-
40～49	362	100.0	76.8	9.4	18.0	8.8	18.2	2.2	-
50～59	662	100.0	76.7	10.0	18.3	5.9	23.4	2.4	0.2
60歳以上	760	100.0	74.9	13.9	20.7	7.2	23.3	2.4	-
農業地域類型別									
都市的地域	645	100.0	77.8	11.2	16.7	6.2	19.2	2.6	-
平地農業地域	543	100.0	74.8	11.4	19.7	7.4	21.7	2.0	0.2
中間農業地域	541	100.0	76.9	10.7	19.4	7.0	25.0	3.0	-
山間農業地域	147	100.0	73.5	14.3	23.1	8.8	26.5	1.4	-
経営部門									
水稻・陸稻	500	100.0	75.0	12.6	20.2	7.6	19.8	1.8	0.2
麦類・豆类・雑穀等	39	100.0	79.5	25.6	30.8	15.4	15.4	2.6	-
工芸作物	130	100.0	73.8	10.8	24.6	6.9	26.2	0.8	-
露地野菜	268	100.0	73.9	10.4	17.9	7.1	20.5	3.0	-
施設野菜	288	100.0	75.0	9.7	17.0	8.7	25.3	1.7	-
果樹類	287	100.0	85.7	7.3	13.2	4.5	20.2	2.1	-
花き・花木	125	100.0	77.6	9.6	18.4	4.8	19.2	8.0	-
酪農	93	100.0	74.2	14.0	18.3	6.5	29.0	2.2	-
肉用牛	62	100.0	71.0	16.1	22.6	8.1	32.3	1.6	-
養豚・養鶏等	39	100.0	69.2	12.8	25.6	5.1	23.1	5.1	-
その他	45	100.0	73.3	20.0	22.2	4.4	24.4	2.2	-
農政局等別									
北海道	87	100.0	73.6	9.2	21.8	8.0	28.7	1.1	-
東北	296	100.0	75.7	9.5	26.0	8.8	18.9	2.4	0.3
関東	490	100.0	79.8	7.8	15.5	6.5	20.6	2.4	-
北陸	95	100.0	76.8	12.6	16.8	4.2	18.9	1.1	-
東海	112	100.0	74.1	9.8	22.3	5.4	21.4	4.5	-
近畿	154	100.0	84.4	11.7	15.6	7.1	18.8	3.9	-
中国四国	304	100.0	72.7	17.8	16.1	6.9	27.0	3.0	-
九州	310	100.0	71.9	13.2	19.7	7.7	23.2	1.6	-
沖縄	28	100.0	82.1	10.7	25.0	-	32.1	-	-

2 男性配偶者(つづき)

(3) 女性農業者の農業経営への参画と子育てとの両立のために必要なこと
(複数回答(該当するものすべて))

単位：%

区 分	回答数	計	母性を保護するための知識	経営参画に向けた能力開発・向上のための経営管理等の研修	労働力の確保のための農業ヘルパー	労働力の確保のための雇用労働	家事・育児ヘルパー	農業経営への参画と子育てを両立させる上で生じる悩みを相談できる体制の整備	その他	特に必要ない	無回答
計	1 876	100.0	30.8	36.1	28.6	27.1	9.7	28.8	2.7	9.5	0.1
年齢階層別											
29歳以下	13	100.0	53.8	7.7	23.1	38.5	15.4	23.1	-	-	-
30～39	79	100.0	30.4	26.6	25.3	35.4	6.3	20.3	8.9	8.9	-
40～49	362	100.0	26.8	34.0	30.9	36.2	9.4	25.4	3.9	6.6	0.3
50～59	662	100.0	29.3	35.6	31.4	28.9	9.4	28.2	1.7	9.5	-
60歳以上	760	100.0	33.7	38.9	25.4	20.3	10.4	32.0	2.4	11.1	0.1
農業地域類型別											
都市的地域	645	100.0	29.9	36.0	28.4	25.7	11.2	28.5	2.0	9.6	0.2
平地農業地域	543	100.0	28.9	34.4	29.3	27.3	9.2	26.5	2.8	9.6	-
中間農業地域	541	100.0	32.2	39.0	28.1	28.8	7.9	30.9	3.7	8.3	-
山間農業地域	147	100.0	36.7	32.0	28.6	26.5	11.6	31.3	1.4	12.9	0.7
経営部門											
水稻・陸稻	500	100.0	32.4	39.0	21.4	18.4	8.6	33.4	2.0	11.2	-
麦類・豆类・雑穀等	39	100.0	33.3	33.3	33.3	30.8	15.4	35.9	-	2.6	-
工芸作物	130	100.0	30.0	36.2	32.3	32.3	11.5	25.4	4.6	7.7	-
露地野菜	268	100.0	32.5	31.0	24.3	29.5	8.6	31.0	3.0	9.0	0.4
施設野菜	288	100.0	32.3	33.0	33.0	33.3	12.8	21.5	2.8	9.0	-
果樹類	287	100.0	27.9	39.0	28.9	31.0	8.7	28.9	1.7	10.5	-
花き・花木	125	100.0	25.6	42.4	28.0	34.4	4.8	29.6	2.4	11.2	-
酪農	93	100.0	32.3	40.9	48.4	21.5	12.9	29.0	3.2	6.5	1.1
肉用牛	62	100.0	29.0	19.4	46.8	19.4	8.1	27.4	1.6	8.1	-
養豚・養鶏等	39	100.0	30.8	35.9	35.9	25.6	17.9	20.5	5.1	5.1	-
その他	45	100.0	26.7	33.3	17.8	31.1	6.7	22.2	8.9	8.9	-
農政局等別											
北海道	87	100.0	29.9	27.6	44.8	33.3	8.0	28.7	3.4	8.0	-
東北	296	100.0	26.4	41.9	24.3	23.6	8.4	37.5	2.4	9.5	0.3
関東	490	100.0	28.6	38.6	30.4	30.0	11.6	30.4	2.9	7.6	-
北陸	95	100.0	28.4	36.8	18.9	27.4	5.3	25.3	-	17.9	-
東海	112	100.0	35.7	31.3	32.1	19.6	9.8	25.9	5.4	9.8	-
近畿	154	100.0	41.6	40.3	26.0	31.2	9.7	23.4	0.6	4.5	0.6
中国四国	304	100.0	33.9	33.2	27.0	23.7	10.9	28.0	2.6	10.2	-
九州	310	100.0	29.4	31.0	28.4	28.4	8.1	22.6	3.2	11.6	-
沖縄	28	100.0	32.1	39.3	42.9	25.0	14.3	42.9	3.6	14.3	-

(4) 家の農業に従事している中での休日についての考え方

単位：%

区 分	回 答 数	計	毎週定期的に取り たい	毎月定期的に取り たい	定期的で はなく個人 の判断 で取り たい	定期的で はなく家 族の話 合い で取り たい	休みは必 要ない	無 回 答
計	1 876	100.0	15.4	11.0	28.8	43.4	1.3	-
年齢階層別								
29歳以下	13	100.0	46.2	7.7	15.4	30.8	-	-
30～39	79	100.0	32.9	6.3	26.6	34.2	-	-
40～49	362	100.0	20.4	12.4	29.6	36.2	1.4	-
50～59	662	100.0	15.6	12.8	28.7	42.0	0.9	-
60歳以上	760	100.0	10.5	9.2	29.1	49.3	1.8	-
農業地域類型別								
都市的地域	645	100.0	18.3	9.9	28.5	42.0	1.2	-
平地農業地域	543	100.0	14.9	12.9	29.7	41.4	1.1	-
中間農業地域	541	100.0	12.4	10.4	29.4	46.6	1.3	-
山間農業地域	147	100.0	15.6	10.9	25.2	45.6	2.7	-
経営部門								
水稻・陸稲	500	100.0	14.4	8.8	24.0	51.0	1.8	-
麦類・豆类・雑穀等	39	100.0	7.7	15.4	35.9	41.0	-	-
工芸作物	130	100.0	13.1	7.7	37.7	41.5	-	-
露地野菜	268	100.0	16.4	9.3	34.3	39.2	0.7	-
施設野菜	288	100.0	16.0	11.5	30.9	40.6	1.0	-
果樹類	287	100.0	14.6	11.1	27.9	44.9	1.4	-
花き・花木	125	100.0	24.0	12.8	25.6	36.8	0.8	-
酪農	93	100.0	10.8	22.6	25.8	38.7	2.2	-
肉用牛	62	100.0	9.7	17.7	30.6	40.3	1.6	-
養豚・養鶏等	39	100.0	17.9	5.1	25.6	46.2	5.1	-
その他	45	100.0	26.7	13.3	26.7	31.1	2.2	-
農政局等別								
北海道	87	100.0	11.5	9.2	32.2	47.1	-	-
東北	296	100.0	13.5	15.2	25.0	45.3	1.0	-
関東	490	100.0	19.2	11.2	28.4	40.2	1.0	-
北陸	95	100.0	16.8	7.4	26.3	48.4	1.1	-
東海	112	100.0	18.8	17.0	21.4	42.0	0.9	-
近畿	154	100.0	11.7	8.4	31.2	48.1	0.6	-
中国四国	304	100.0	17.1	7.2	29.3	45.4	1.0	-
九州	310	100.0	10.6	11.6	34.2	40.0	3.5	-
沖縄	28	100.0	17.9	3.6	28.6	50.0	-	-

2 男性配偶者（つづき）

(5) 参加したい地域活動（複数回答（該当するものすべて））

区 分	回 答 数	計	集落営農や 農作業の共 同化	地域農産物 の販路拡 大・多角化	グループに よる特産物 の生産活動	グループに よる特産物 の加工活動
計	1 876	100.0	24.4	36.9	25.7	10.6
年齢階層別						
29歳以下	13	100.0	7.7	46.2	23.1	23.1
30～39	79	100.0	21.5	44.3	15.2	7.6
40～49	362	100.0	24.3	42.0	27.3	8.8
50～59	662	100.0	24.6	38.5	26.0	10.6
60歳以上	760	100.0	24.9	32.2	25.9	11.6
農業地域類型別						
都市的地域	645	100.0	20.6	35.8	25.0	9.3
平地農業地域	543	100.0	26.2	36.3	28.7	10.3
中間農業地域	541	100.0	26.1	38.4	25.5	12.2
山間農業地域	147	100.0	28.6	38.8	19.0	11.6
経営部門						
水稻・陸稲	500	100.0	32.0	31.4	22.8	12.2
麦類・豆类・雑穀等	39	100.0	28.2	38.5	25.6	20.5
工芸作物	130	100.0	35.4	30.0	24.6	9.2
露地野菜	268	100.0	18.7	38.8	28.4	8.2
施設野菜	288	100.0	21.5	38.5	31.9	8.3
果樹類	287	100.0	19.9	46.0	26.5	9.8
花き・花木	125	100.0	15.2	44.8	27.2	10.4
酪農	93	100.0	24.7	24.7	17.2	11.8
肉用牛	62	100.0	27.4	37.1	17.7	12.9
養豚・養鶏等	39	100.0	20.5	33.3	20.5	12.8
その他	45	100.0	11.1	44.4	31.1	15.6
農政局等別						
北海道	87	100.0	32.2	40.2	21.8	20.7
東北	296	100.0	29.4	36.5	23.3	11.1
関東	490	100.0	17.3	40.4	26.1	10.0
北陸	95	100.0	40.0	25.3	18.9	10.5
東海	112	100.0	20.5	35.7	26.8	5.4
近畿	154	100.0	23.4	48.7	35.1	11.0
中国四国	304	100.0	20.4	37.5	21.4	12.2
九州	310	100.0	30.0	28.7	30.0	7.7
沖縄	28	100.0	21.4	35.7	25.0	17.9

単位：%

都市と農村 との交流活 動	伝統文化の 保存活動	環境保全・ 環境美化活 動	社会福祉活 動	自治会や農 協等意思決 定の場への 参加	そ の 他	特に参加し たいと思 わない	無 回 答
23.9	11.9	23.0	11.7	25.8	1.0	16.8	-
38.5	15.4	-	7.7	15.4	-	7.7	-
25.3	10.1	19.0	5.1	16.5	1.3	21.5	-
24.9	10.2	19.3	8.0	22.4	0.8	17.4	-
24.5	12.2	24.0	12.4	23.6	1.2	15.7	-
22.5	12.5	24.7	13.7	30.5	0.9	17.1	-
22.5	11.3	22.3	10.7	24.2	1.2	14.9	-
22.5	10.9	21.7	11.0	25.2	0.6	18.6	-
26.2	13.5	25.1	13.3	27.5	1.5	16.6	-
26.5	12.2	23.1	12.9	28.6	-	19.0	-
22.4	11.0	21.4	12.0	25.2	0.8	18.6	-
23.1	20.5	43.6	17.9	35.9	-	2.6	-
20.0	13.8	16.9	6.2	32.3	-	15.4	-
19.8	10.8	22.4	10.8	27.2	3.0	12.7	-
24.0	9.7	22.2	11.8	22.6	0.7	15.6	-
27.5	14.3	23.0	12.5	23.7	0.7	17.4	-
28.0	18.4	28.0	12.0	26.4	-	14.4	-
33.3	7.5	35.5	14.0	20.4	1.1	20.4	-
22.6	11.3	27.4	14.5	33.9	3.2	16.1	-
28.2	10.3	20.5	20.5	28.2	-	33.3	-
20.0	6.7	6.7	2.2	26.7	-	26.7	-
34.5	4.6	31.0	13.8	29.9	-	14.9	-
27.7	9.5	19.3	8.4	28.0	0.3	15.9	-
26.7	13.1	25.1	14.7	22.2	0.6	16.3	-
12.6	6.3	23.2	11.6	24.2	1.1	17.9	-
20.5	9.8	19.6	12.5	20.5	1.8	20.5	-
27.9	15.6	24.7	7.8	25.3	1.9	11.7	-
22.4	12.2	22.0	14.8	27.6	2.3	18.1	-
16.8	12.3	21.0	7.7	28.1	0.6	19.0	-
25.0	39.3	39.3	17.9	35.7	-	10.7	-

2 男性配偶者(つづき)

(6) 女性農業者が地域で活動する上での問題点(複数回答(該当するものすべて))

区 分	回 答 数	計	地域の農業に関する方針決定の場において女性の声が反映されない	家事・育児・介護の負担が大きく、自由な時間がない	農作業・経営管理等仕事の負担が大きく、自由な時間がない
計	1 876	100.0	25.7	44.6	37.8
年齢階層別	人				
29歳以下	13	100.0	15.4	69.2	15.4
30～39	79	100.0	31.6	51.9	26.6
40～49	362	100.0	26.0	49.7	35.9
50～59	662	100.0	24.6	43.4	38.5
60歳以上	760	100.0	26.2	42.0	39.7
農業地域類型別					
都市的地域	645	100.0	25.7	43.6	35.7
平地農業地域	543	100.0	23.9	47.3	38.1
中間農業地域	541	100.0	27.5	41.2	39.7
山間農業地域	147	100.0	25.9	51.0	39.5
経営部門					
水稲・陸稲	500	100.0	28.8	44.6	29.4
麦類・豆类・雑穀等	39	100.0	12.8	43.6	35.9
工芸作物	130	100.0	22.3	42.3	33.1
露地野菜	268	100.0	23.5	45.1	47.0
施設野菜	288	100.0	22.9	47.2	43.8
果樹類	287	100.0	23.3	43.2	39.0
花き・花木	125	100.0	29.6	41.6	36.0
酪農	93	100.0	28.0	43.0	37.6
肉用牛	62	100.0	35.5	46.8	48.4
養豚・養鶏等	39	100.0	35.9	48.7	41.0
その他	45	100.0	22.2	44.4	35.6
農政局等別					
北海道	87	100.0	19.5	44.8	50.6
東北	296	100.0	29.1	44.9	35.8
関東	490	100.0	24.1	46.7	35.5
北陸	95	100.0	36.8	35.8	31.6
東海	112	100.0	26.8	41.1	36.6
近畿	154	100.0	19.5	46.8	38.3
中国四国	304	100.0	24.3	45.4	43.4
九州	310	100.0	27.4	44.2	38.1
沖縄	28	100.0	28.6	28.6	21.4

て))

単位：%

女性農業者による活動組織がない	新たな部門経営の開始等に必要な女性にとって借りやすい資金がない	女性のための事業に関する情報がない	農業技術・農業経営等に関する知識を習得する場がない	その他	問題はない	無回答
23.1	9.1	20.3	25.4	2.0	10.7	0.1
23.1	7.7	23.1	15.4	-	7.7	-
16.5	10.1	15.2	24.1	1.3	16.5	-
21.5	12.2	23.5	27.9	2.5	9.1	-
22.8	9.8	20.7	24.2	1.5	10.7	-
24.9	6.8	18.9	25.5	2.2	10.9	0.1
21.7	7.3	18.0	26.0	1.6	11.9	-
23.9	10.9	21.7	23.6	2.6	9.4	-
25.5	10.2	20.7	27.5	1.8	10.0	-
17.7	6.1	23.8	21.1	2.0	12.9	0.7
24.4	8.6	21.8	26.0	2.4	11.2	-
25.6	17.9	33.3	23.1	-	12.8	-
26.9	5.4	16.2	26.9	3.1	9.2	-
25.0	8.6	16.8	25.4	1.1	9.0	-
20.1	10.8	21.2	27.4	1.7	9.7	-
18.8	4.2	19.9	24.0	1.4	12.5	-
24.0	14.4	19.2	21.6	0.8	10.4	-
19.4	14.0	19.4	22.6	1.1	11.8	1.1
24.2	11.3	17.7	22.6	3.2	11.3	-
28.2	12.8	17.9	33.3	5.1	10.3	-
31.1	8.9	33.3	24.4	6.7	11.1	-
10.3	20.7	17.2	20.7	2.3	13.8	-
20.3	11.8	23.6	25.0	2.4	8.8	0.3
27.1	6.5	21.6	24.1	1.8	10.6	-
23.2	9.5	21.1	25.3	-	11.6	-
33.9	8.0	24.1	25.9	0.9	12.5	-
22.1	4.5	16.9	26.6	3.9	9.7	-
19.7	8.2	19.1	24.7	2.6	11.2	-
21.0	9.4	16.5	27.1	1.0	11.3	-
46.4	21.4	28.6	46.4	3.6	7.1	-

2 男性配偶者（つづき）

(7) 男女共同参画社会を形成する上で女性農業者に対して必要な支援、施策（複数回

区 分	回 答 数	計	配偶者や家族による家事・育児の負担	出産・育児期における女性農業者のための新たな休暇制度の創設	家事・育児・介護への代替者の設置	女性が農業技術等を習得するための研修やセミナーの開催	女性が農産加工等を行うための施設・機器の整備に対する補助
計	1 876	100.0	40.2	17.1	18.7	37.7	16.6
年齢階層別							
29歳以下	13	100.0	46.2	15.4	23.1	30.8	-
30～39	79	100.0	50.6	15.2	17.7	27.8	16.5
40～49	362	100.0	45.9	16.3	20.4	34.0	15.5
50～59	662	100.0	35.6	17.2	18.9	40.9	17.8
60歳以上	760	100.0	40.3	17.6	17.6	37.8	16.4
農業地域類型別							
都市的地域	645	100.0	41.7	18.8	19.4	36.7	15.3
平地農業地域	543	100.0	40.3	17.5	20.3	37.6	15.7
中間農業地域	541	100.0	39.6	15.9	16.3	38.8	18.1
山間農業地域	147	100.0	35.4	12.9	18.4	38.1	20.4
経営部門							
水稲・陸稲	500	100.0	39.8	15.6	14.0	37.4	17.8
麦類・豆类・雑穀等	39	100.0	41.0	15.4	23.1	33.3	35.9
工芸作物	130	100.0	43.1	20.8	16.2	41.5	17.7
露地野菜	268	100.0	40.3	17.5	18.3	36.9	16.0
施設野菜	288	100.0	42.4	15.6	24.7	36.5	13.2
果樹類	287	100.0	41.5	14.6	19.2	39.7	18.1
花き・花木	125	100.0	38.4	18.4	13.6	41.6	14.4
酪農	93	100.0	44.1	20.4	16.1	32.3	15.1
肉用牛	62	100.0	24.2	19.4	33.9	32.3	16.1
養豚・養鶏等	39	100.0	30.8	28.2	30.8	33.3	10.3
その他	45	100.0	40.0	24.4	22.2	44.4	15.6
農政局等別							
北海道	87	100.0	34.5	21.8	23.0	42.5	26.4
東北	296	100.0	37.2	14.2	13.2	36.1	17.2
関東	490	100.0	44.5	18.2	21.2	35.7	13.3
北陸	95	100.0	40.0	14.7	9.5	32.6	22.1
東海	112	100.0	37.5	17.0	25.0	36.6	9.8
近畿	154	100.0	40.3	16.9	13.0	45.5	20.1
中国四国	304	100.0	43.4	15.8	21.4	35.2	16.1
九州	310	100.0	37.4	18.7	19.4	40.0	17.7
沖縄	28	100.0	21.4	21.4	17.9	53.6	21.4

答（該当するものすべて）

単位：%

女性が新たに食品加工、朝市等起業活動を行うための支援	女性が借りやすい資金の充実	出産・子育てと農業経営との両立を図る上で、悩み事を相談できる相談体制の整備	地域における女性指導者の育成	男女共同参画に関する普及・啓蒙の推進	女性農業者の就業先の創設	その他	必要ない	無回答
13.9	8.4	14.8	24.5	21.7	6.9	1.7	6.4	0.1
7.7	7.7	30.8	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	-
11.4	8.9	15.2	22.8	16.5	6.3	5.1	8.9	-
10.2	13.5	15.5	21.5	23.5	8.3	2.2	4.1	-
13.6	8.2	14.2	24.2	23.7	6.0	1.1	7.1	0.2
16.2	6.2	14.6	26.7	19.9	7.0	1.6	6.7	-
13.8	7.6	17.1	23.6	19.7	4.5	1.6	7.4	-
12.9	9.8	11.0	24.7	24.1	6.4	1.7	6.6	-
14.4	8.1	15.9	24.8	21.4	9.1	1.8	5.2	-
15.6	8.2	14.3	27.2	22.4	10.9	2.0	6.1	0.7
16.2	6.4	15.4	28.4	18.6	10.4	1.8	6.6	0.2
10.3	12.8	20.5	17.9	17.9	5.1	-	5.1	-
13.8	8.5	13.1	23.1	16.9	8.5	-	6.9	-
12.7	6.7	17.2	20.5	22.4	4.5	1.9	5.6	-
13.2	9.0	11.8	24.3	23.6	3.1	2.8	5.6	-
15.7	5.6	17.4	25.4	22.3	6.3	0.7	7.0	-
11.2	12.8	12.0	24.0	25.6	3.2	0.8	9.6	-
7.5	16.1	11.8	20.4	30.1	9.7	1.1	6.5	-
12.9	19.4	16.1	29.0	25.8	6.5	4.8	3.2	-
17.9	7.7	10.3	17.9	17.9	7.7	5.1	7.7	-
8.9	8.9	11.1	20.0	22.2	11.1	2.2	6.7	-
12.6	20.7	23.0	12.6	17.2	9.2	-	4.6	-
13.2	8.8	18.2	29.4	22.3	11.1	1.7	5.1	0.3
12.4	7.6	16.3	25.5	21.6	4.7	1.6	6.5	-
20.0	8.4	8.4	35.8	22.1	7.4	1.1	9.5	-
13.4	5.4	12.5	25.0	21.4	1.8	2.7	8.9	-
14.9	5.2	11.0	22.1	28.6	4.5	2.6	3.9	-
16.8	7.6	12.2	21.7	22.0	7.9	2.3	6.6	-
11.3	9.0	13.5	22.3	19.7	6.5	1.3	7.4	-
21.4	14.3	17.9	21.4	10.7	17.9	-	7.1	-

2 男性配偶者（つづき）
 (8) 家族経営協定についての意向

単位：％

区 分	回 答 数	計	家族経営協定を締結したい	既に家族経営協定を締結しており、今後もこれを維持・必要に応じて見直しをしたい	家族間で話し合いをすればよいので、家族経営協定は必要ない	そ の 他	無 回 答
計	1 876	100.0	11.1	8.7	77.0	3.1	0.1
年齢階層別							
29歳以下	13	100.0	7.7	15.4	61.5	15.4	-
30～39	79	100.0	10.1	8.9	77.2	3.8	-
40～49	362	100.0	13.0	6.6	77.1	3.3	-
50～59	662	100.0	12.2	10.3	74.3	3.2	-
60歳以上	760	100.0	9.3	8.2	79.6	2.8	0.1
農業地域類型別							
都市的地域	645	100.0	11.0	7.3	80.0	1.7	-
平地農業地域	543	100.0	12.5	10.3	72.6	4.4	0.2
中間農業地域	541	100.0	10.4	9.2	76.7	3.7	-
山間農業地域	147	100.0	8.8	6.8	81.6	2.7	-
経営部門							
水稻・陸稻	500	100.0	8.2	7.2	80.6	4.0	-
麦類・豆类・雑穀等	39	100.0	17.9	23.1	59.0	-	-
工芸作物	130	100.0	15.4	9.2	73.1	2.3	-
露地野菜	268	100.0	9.0	9.0	76.9	4.9	0.4
施設野菜	288	100.0	10.8	12.2	74.7	2.4	-
果樹類	287	100.0	11.5	5.9	79.4	3.1	-
花き・花木	125	100.0	15.2	6.4	76.8	1.6	-
酪農	93	100.0	18.3	11.8	68.8	1.1	-
肉用牛	62	100.0	9.7	6.5	80.6	3.2	-
養豚・養鶏等	39	100.0	15.4	10.3	74.4	-	-
その他	45	100.0	8.9	6.7	80.0	4.4	-
農政局等別							
北海道	87	100.0	11.5	12.6	74.7	1.1	-
東北	296	100.0	13.5	6.8	77.0	2.7	-
関東	490	100.0	12.4	5.7	79.4	2.2	0.2
北陸	95	100.0	2.1	4.2	88.4	5.3	-
東海	112	100.0	12.5	12.5	72.3	2.7	-
近畿	154	100.0	12.3	10.4	75.3	1.9	-
中国四国	304	100.0	8.9	8.2	78.6	4.3	-
九州	310	100.0	11.3	14.2	70.3	4.2	-
沖縄	28	100.0	-	3.6	89.3	7.1	-

(9) 経営の法人化についての意向

単位：%

区 分	回 答 数	計	法人化した い	既に法人化 しており、 今後も維持 したい	家族間で話 し合いをす ればよいの で、法人化 は必要ない	そ の 他	無 回 答
計	1 876	100.0	11.8	1.9	81.3	4.9	0.1
年齢階層別							
29歳以下	13	100.0	7.7	7.7	69.2	15.4	-
30～39	79	100.0	20.3	7.6	64.6	7.6	-
40～49	362	100.0	13.8	1.9	77.1	7.2	-
50～59	662	100.0	13.3	2.0	79.9	4.8	-
60歳以上	760	100.0	8.8	1.2	86.4	3.4	0.1
農業地域類型別							
都市的地域	645	100.0	12.7	1.9	80.3	5.1	-
平地農業地域	543	100.0	13.6	2.4	78.6	5.2	0.2
中間農業地域	541	100.0	9.6	1.5	84.5	4.4	-
山間農業地域	147	100.0	9.5	2.0	83.7	4.8	-
経営部門							
水稲・陸稲	500	100.0	11.6	2.0	82.0	4.4	-
麦類・豆類・雑穀等	39	100.0	28.2	-	66.7	5.1	-
工芸作物	130	100.0	9.2	2.3	87.7	0.8	-
露地野菜	268	100.0	12.3	1.9	79.9	5.6	0.4
施設野菜	288	100.0	11.5	1.4	81.3	5.9	-
果樹類	287	100.0	7.3	0.3	85.4	7.0	-
花き・花木	125	100.0	17.6	3.2	75.2	4.0	-
酪農	93	100.0	16.1	5.4	74.2	4.3	-
肉用牛	62	100.0	8.1	-	90.3	1.6	-
養豚・養鶏等	39	100.0	12.8	5.1	74.4	7.7	-
その他	45	100.0	15.6	4.4	75.6	4.4	-
農政局等別							
北海道	87	100.0	20.7	-	73.6	5.7	-
東北	296	100.0	14.2	2.0	78.4	5.4	-
関東	490	100.0	11.6	1.6	82.0	4.5	0.2
北陸	95	100.0	8.4	2.1	82.1	7.4	-
東海	112	100.0	11.6	8.0	74.1	6.3	-
近畿	154	100.0	13.0	1.3	81.8	3.9	-
中国四国	304	100.0	8.2	1.3	84.5	5.9	-
九州	310	100.0	12.3	1.6	82.6	3.5	-
沖縄	28	100.0	3.6	-	96.4	-	-

[参考]

秘
農林水産省

平成12年度食料・農林水産業・農山漁村に関する意向調査
農村における男女共同参画に関する意向調査票
(平成12年11月)(女性農業者用)

《 基本指標 》

	調査対象	局・事務所	出張所	市区町村	旧市区町村	農業集落
名称	女性					
コード	1	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

	集計単位	調査区	農家	農業地域	経営部門	年齢
	地域			類型		
コード	⋮	⋮	⋮			

平成11年6月に、男女の人権が尊重され、豊かで活力のある社会を実現するため、男女共同参画社会の形成に向けた基本方針として、「男女共同参画社会基本法」が制定されました。

農林水産省では、同法及び同年7月に制定された「食料・農業・農村基本法」の第26条（女性の参画の推進）を踏まえ、農業労働力の6割を占める女性の位置付けを明確にし、農業経営への参画を促進することにより、農山漁村における男女共同参画社会を形成するための取組方針として「農山漁村男女共同参画推進指針」を同年11月に策定しました。これを基に、今後、女性の農業経営や農業に関連する地域での活動に参画するための環境整備を推進していくこととしています。

本調査は、「農山漁村男女共同参画推進指針」を踏まえた女性農業者に関する施策の検討資料とするため、農業に従事している女性と、女性の農業経営や地域活動に参加するためには理解と協力が欠かせないそのパートナー（配偶者）の方を対象に、女性農業者の働く環境や地域活動等についての意識・意向を把握するものです。

調査結果は、個人の秘密を厳守し、統計を作成する以外の目的には絶対に使用することはありませんので、是非ありのままを御記入くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先

統計情報事務所	出張所
電話 ()	担当者

農山漁村における男女共同参画に関する取組について

問1 現在、政府では男女共同参画社会の形成のため各種施策を進めています。農林水産省としてもその一環として、「農山漁村男女共同参画推進指針」に基づき、農山漁村における男女共同参画社会の形成に向け、農業委員等への女性の参画目標の策定や、女性の起業活動への技術、資金面での支援等様々な施策を行っています。

このように、男女共同参画社会の形成に向けた様々な施策が行われていることを、あなたは御存知でしたか。

(該当する番号1つに 印を付してください。)

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

農業経営へのかかわり方について

問2 あなたは農業経営にどのようなにかかわっていますか。
(該当する番号1つに 印を付してください。)

- 1 農業経営の全体を取り仕切っている
- 2 特定部門の経営を取り仕切っている
- 3 配偶者や親等と一緒に農業経営の全体に参画している
- 4 指示された農作業のみに従事している

(問2で「2」と答えた方にお聞きします。)

問3 あなたは具体的にどのような部門を取り仕切っていますか。
(該当する番号すべてに 印を付してください。)

- | | | | | |
|---------|--------|-------------|----------------|------|
| 1 水稲・陸稲 | 2 麦類 | 3 雑穀・いも類・豆類 | 4 工芸農作物 | |
| 5 露地野菜 | 6 施設野菜 | 7 果樹類 | 8 花き・花木 | 9 酪農 |
| 10 肉用牛 | 11 養豚 | 12 養鶏 | 13 その他(具体的に:) | |

問4 あなたは農作業や経営管理の中でどのような仕事を担っていますか。
(該当する番号に3つまで 印を付してください。)

< 農業生産や農産物加工 >

- | | | | |
|-----------|------------|----------|---------|
| 1 農畜産物の生産 | 2 1のうち機械作業 | 3 農産物の加工 | 4 出荷・販売 |
|-----------|------------|----------|---------|

< 経営管理 >

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| 5 営農計画の作成 | 6 生産資材の購入 | 7 簿記・記帳 |
| 8 雇用者の管理 | 9 市場情報の収集 | |

子育て等について

問5 女性の参画を促進するためには、出産・育児期にある女性も自らの意思によって農業経営に参画し、子育てとの両立が図れるよう、「働く女性の環境整備」が必要であると考えられますが、現在の農村における出産・育児期にある女性の母性保護について、どのようにお考えですか。

(該当する番号すべてに 印を付してください。)

- 1 母性保護の観点から、妊娠中は無理な作業は避け、出産後も一定期間は完全に農作業は避けるべきである
- 2 出産は病気ではないので、出産するまで仕事は通常通りするべきである
- 3 地域の慣習として産前・産後の休暇があるので、特に意識しない
- 4 地域の目が気になって仕事を休みたくても休めないのが現状だと思う
- 5 家族経営なので、出産直前・出産後も農作業をせざるを得ないのが現状だと思う
- 6 その他(具体的に:)

問6 女性農業者の農業経営への参画と子育てとの両立のためには、何が必要であるとお考えですか。(該当する番号すべてに 印を付してください。)

- 1 母性を保護するための知識
- 2 経営参画に向けた能力開発・向上のための経営管理等の研修
- 3 労働力の確保のための農業ヘルパー
- 4 労働力の確保のための雇用労働
- 5 家事・育児ヘルパー
- 6 農業経営への参画と子育てとを両立させる上で生じる悩みを相談できる体制の整備
- 7 その他(具体的に：)
- 8 特に必要ない

問7 家の農業に従事している中で、休日についてどのようにお考えですか。(該当する番号1つに 印を付してください。)

- 1 毎週定期的に取りたい
- 2 毎月定期的に取りたい
- 3 定期的ではなく個人の判断で取りたい
- 4 定期的ではなく家族の話し合いで取りたい
- 5 休みは必要ない

問8 自分自身の名義の資産を所有することが女性農業者の経済的自立に資すると考えられますが、自分自身の名義で、どのような資産を所有したいとお考えですか。(該当する番号すべてに 印を付してください。)

- 1 預貯金
- 2 農地
- 3 農作業施設
- 4 宅地
- 5 自宅建物
- 6 その他(具体的に：)
- 7 特に所有したいとは思わない

地域活動等について

問9 どのような地域活動に参加したいとお考えですか。(該当する番号すべてに 印を付してください。)

- 1 集落営農や農作業の共同化
- 2 地域農産物の販路拡大・多角化
- 3 グループによる特産物の生産活動
- 4 グループによる特産物の加工活動
- 5 都市と農村との交流活動
- 6 伝統文化の保存活動
- 7 環境保全・環境美化活動
- 8 社会福祉活動
- 9 自治会や農協等意思決定の場への参加
- 10 その他(具体的に：)
- 11 特に参加したいとは思わない

問10 女性農業者が地域で活動する上で、どのようなことが問題になっているとお考えですか。(該当する番号すべてに 印を付してください。)

- 1 地域の農業に関する方針決定の場において女性の声が反映されない
- 2 家事・育児・介護の負担が大きく、自由な時間がない
- 3 農作業・経営管理等仕事の負担が大きく、自由な時間がない
- 4 女性農業者による活動組織がない
- 5 新たな部門経営の開始等に必要な女性にとって借りやすい資金がない
- 6 女性のための事業に関する情報がない
- 7 農業技術・農業経営等に関する知識を習得する場がない
- 8 その他(具体的に：)
- 9 問題はない

問11 農村において女性農業者が男性とともにいきいきと活動する社会(男女共同参画社会)を形成する上で、特に女性農業者に対して、どのような支援、施策が重要だとお考えですか。(該当する番号に3つまで 印を付してください。)

- 1 配偶者や家族による家事・育児の分担
- 2 出産・育児期における女性農業者のための新たな休暇制度の創設
- 3 家事・育児・介護ヘルパーの設置
- 4 女性が農業技術等を習得するための研修やセミナーの開催
- 5 女性が農産加工等を行うための施設・機器の整備に対する補助
- 6 女性が新たに食品加工、朝市等起業活動を行うための支援
- 7 女性が借りやすい資金の充実
- 8 出産・子育てと農業経営との両立を図る上での、悩み事を相談できる相談体制の整備
- 9 地域における女性指導者の育成
- 10 男女共同参画に関する普及・啓蒙の推進
- 11 女性農業者の就業先の創設
- 12 その他(具体的に：)
- 13 必要ない

家族経営協定及び経営の法人化について

問12 家族の役割分担の明確化を図る上で、経営方針や労働条件等を取り決める家族経営協定の締結及び経営の法人化は有効な手段だと考えられますが、今後、家族経営協定の締結についてどのようにお考えですか。
(該当する番号1つに 印を付してください。)

- 1 家族経営協定を締結したい
- 2 既に家族経営協定を締結しており、今後もこれを維持・必要に応じて見直しをしたい
- 3 その他(具体的に：)
- 4 家族間で話し合いをすればよいので、家族経営協定は必要ない

問13 同様に、経営の法人化についてはどのようにお考えですか。
(該当する番号1つに 印を付してください。)

- 1 法人化したい
- 2 既に法人化しており、今後も維持したい
- 3 その他(具体的に：)
- 4 家族間で話し合いをすればよいので、法人化は必要ない

御協力ありがとうございました。

秘
農林水産省

平成12年度食料・農林水産業・農山漁村に関する意向調査

農村における男女共同参画に関する意向調査票

(平成12年11月)(男性配偶者用)

《 基本指標 》

	調査対象	局・事務所	出張所	市区町村	旧市区町村	農業集落
名称	男性					
コード	2	：	：	：	：	：

	集計単位	調査区	農家	農業地域	経営部門	年齢
	地域			類型		
コード	：	：	：			

平成11年6月に、男女の人権が尊重され、豊かで活力のある社会を実現するため、男女共同参画社会の形成に向けた基本方針として、「男女共同参画社会基本法」が制定されました。

農林水産省では、同法及び同年7月に制定された「食料・農業・農村基本法」の第26条（女性の参画の推進）を踏まえ、農業労働力の6割を占める女性の位置付けを明確にし、農業経営への参画を促進することにより、農山漁村における男女共同参画社会を形成するための取組方針として「農山漁村男女共同参画推進指針」を同年11月に策定しました。これを基に、今後、女性の農業経営や農業に関連する地域での活動に参画するための環境整備を推進していくこととしています。

本調査は、「農山漁村男女共同参画推進指針」を踏まえた女性農業者に関する施策の検討資料とするため、農業に従事している女性と、女性の農業経営や地域活動に参加するためには理解と協力が欠かせないそのパートナー（配偶者）の方を対象に、女性農業者の働く環境や地域活動等についての意識・意向を把握するものです。

調査結果は、個人の秘密を厳守し、統計を作成する以外の目的には絶対に使用することはありませんので、是非ありのままを御記入くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先	
統計情報事務所	出張所
電話	()
	担当者

農山漁村における男女共同参画に関する取組について

問1 現在，政府では男女共同参画社会の形成のため各種施策を進めています。農林水産省としてもその一環として，「農山漁村男女共同参画推進指針」に基づき，農山漁村における男女共同参画社会の形成に向け，農業委員等への女性の参画目標の策定や，女性の起業活動への技術，資金面での支援等様々な施策を行っています。

このように，男女共同参画社会の形成に向けた様々な施策が行われていることを，あなたは御存知でしたか。（該当する番号1つに 印を付してください。）

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

子育て等について

問2 女性の参画を促進するためには，出産・育児期にある女性も自らの意思によって農業経営に参画し，子育てとの両立が図れるよう，「働く女性の環境整備」が必要であると考えられますが，現在の農村における出産・育児期にある女性の母性保護について，どのようにお考えですか。（該当する番号すべてに 印を付してください。）

- 1 母性保護の観点から，妊娠中は無理な作業は避け，出産後も一定期間は完全に農作業は避けるべきである
- 2 出産は病気ではないので，出産するまで仕事は通常通りするべきである
- 3 地域の慣習として産前・産後の休暇があるので，特に意識しない
- 4 地域の目が気になって仕事を休みたくても休めないのが現状だと思う
- 5 家族経営なので，出産直前・出産後も農作業をせざるを得ないのが現状だと思う
- 6 その他(具体的に：)

問3 女性農業者の農業経営への参画と子育てとの両立のためには，何が必要であるとお考えですか。（該当する番号すべてに 印を付してください。）

- 1 母性を保護するための知識
- 2 経営参画に向けた能力開発・向上のための経営管理等の研修
- 3 労働力の確保のための農業ヘルパー
- 4 労働力の確保のための雇用労働
- 5 家事・育児ヘルパー
- 6 農業経営への参画と子育てとを両立させる上で生じる悩みを相談できる体制の整備
- 7 その他(具体的に：)
- 8 特に必要ない

問4 家の農業に従事している中で，休日についてどのようにお考えですか。（該当する番号1つに 印を付してください。）

- 1 毎週定期的に取りたい
- 2 毎月定期的に取りたい
- 3 定期的ではなく個人の判断で取りたい
- 4 定期的ではなく家族の話し合いで取りたい
- 5 休みは必要ない

地域活動等について

問5 どのような地域活動に参加したいとお考えですか。
(該当する番号すべてに 印を付してください。)

- 1 集落営農や農作業の共同化
- 2 地域農産物の販路拡大・多角化
- 3 グループによる特産物の生産活動
- 4 グループによる特産物の加工活動
- 5 都市と農村との交流活動
- 6 伝統文化の保存活動
- 7 環境保全・環境美化活動
- 8 社会福祉活動
- 9 自治会や農協等意思決定の場への参加
- 10 その他(具体的に：)
- 11 特に参加したいとは思わない

問6 女性農業者が地域で活動する上で、どのようなことが問題になっているとお考えですか。(該当する番号すべてに 印を付してください。)

- 1 地域の農業に関する方針決定の場において女性の声が反映されない
- 2 家事・育児・介護の負担が大きく、自由な時間がない
- 3 農業の負担が大きく、自由な時間がない
- 4 女性農業者による活動組織がない
- 5 新たな部門経営の開始等に必要な女性にとって借しやすい資金がない
- 6 女性のための事業に関する情報がない
- 7 農業技術・農業経営等に関する知識を習得する場がない
- 8 その他(具体的に：)
- 9 問題はない

問7 農村において女性農業者が男性とともにいきいきと活動する社会(男女共同参画社会)を形成する上で、特に女性農業者に対して、どのような支援、施策が重要だとお考えですか。(該当する番号に3つまで 印を付してください。)

- 1 配偶者や家族による家事・育児の分担
- 2 出産・育児期における女性農業者のための新たな休暇制度の創設
- 3 家事・育児・介護ヘルパーの設置
- 4 女性が農業技術等を習得するための研修やセミナーの開催
- 5 女性が農産加工等を行うための施設・機器の整備に対する補助
- 6 女性が新たに食品加工、朝市等起業活動を行うための支援
- 7 女性が借しやすい資金の充実
- 8 出産・子育てと農業経営との両立を図る上での、悩み事を相談できる相談体制の整備
- 9 地域における女性指導者の育成
- 10 男女共同参画に関する普及・啓蒙の推進
- 11 女性農業者の就業先の創設
- 12 その他(具体的に：)
- 13 必要ない

家族経営協定及び経営の法人化について

問8 家族の役割分担の明確化を図る上で、経営方針や労働条件等を取り決める家族経営協定の締結及び経営の法人化は有効な手段だと考えられますが、今後、家族経営協定の締結についてどのようにお考えですか。

(該当する番号1つに 印を付してください。)

- 1 家族経営協定を締結したい
- 2 既に家族経営協定を締結しており、今後もこれを維持・必要に応じて見直しをしたい
- 3 その他(具体的に：)
- 4 家族間で話し合いをすればよいので、家族経営協定は必要ない

問9 同様に、経営の法人化についてはどのようにお考えですか。

(該当する番号1つに 印を付してください。)

- 1 法人化したい
- 2 既に法人化しており、今後も維持したい
- 3 その他(具体的に：)
- 4 家族間で話し合いをすればよいので、法人化は必要ない

御協力ありがとうございました。

〔利用者のために〕

1 調査の内容

「農山漁村男女共同参画推進指針」を踏まえた女性農業者に関する施策の検討資料とするため、女性農業者の働く環境や地域活動等についての意識・意向を調査した。

2 調査対象

自営農業に年間150日以上従事している65歳未満の女性及び自営農業に従事しているその配偶者を対象として、2,000世帯を調査した。

3 実施時期

平成12年11月

4 調査方法

原則として、出張所職員による面接聞き取り

5 調査票の回収率等

区 分	配付者数 (人)	有効回答数 (人)	有効回答率 (%)
女性農業者	2,000	1,875	93.8
男性配偶者	2,000	1,876	93.8

6 用語の説明等

- (1) 農業地域類型とは、地域農業構造を規定する基盤的条件の等質性を考慮し、「都市的地域」は可住地に占めるD I D面積割合、人口密度が高い市町村、平地農業地域は耕地率、平坦地割合等が大きい市町村、中間農業地域は平地農業地域と山間農業地域の中間的な性格の市町村、山間農業地域は林野率が著しく高い地域、に分類したものである。

なお、詳細は次表のとおりである。

農業地域類型	基準指標
都市的地域	可住地に占めるD I D面積が5%以上で、人口密度約500人以上又はD I D人口2万人以上の市町村。 可住地に占める宅地等率が60%以上で、人口密度500人以上の市町村。ただし、林野率80%以上のものは除く。
平地農業地域	耕地率20%以上かつ林野率50%未満の市町村。ただし、傾斜20分の1以上の田と傾斜8度以上の畑の合計面積の割合が90%以上のものを除く。 耕地率20%以上かつ林野率50%以上で、傾斜20分の1以上の田と傾斜8度以上の畑の合計面積の割合が10%未満の市町村。
中間農業地域	耕地率20%未満で、「都市的地域」及び「山間農業地域」以外の市町村。 耕地率20%以上で、「都市的地域」及び「平地農業地域」以外の市町村。
山間農業地域	林野率80%以上かつ耕地率10%未満の市町村。

注：1) 決定順序：都市的地域 山間農業地域 平地農業地域・中間農業地域

2) D I D「人口集中地区」とは、人口密度約4,000人/km²以上の国勢調査区がいくつか隣接し、合わせて人口5,000人以上を有する地区をいう。

3) 傾斜は、1筆ごとの耕作面の傾斜ではなく、団地としての地形上の主傾斜をいう。

- (2) 経営部門とは、年間販売金額の最も多い部門によって区分したものである。
(3) 農政局等の区分は次のとおりである。

北海道：北海道

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡

北陸：新潟、富山、石川、福井

東海：岐阜、愛知、三重

近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島

沖縄：沖縄

- (4) 数値は、各設問（各区分）の有効回答数計を100.0とする割合である。
(5) 表示単位未満を四捨五入したため、内訳の積み上げと計とは必ずしも一致しない。
(6) 「(複数回答)」の表示があるものは、計が100.0にならない。
(7) 統計表に使用した「-」は、該当のないことを表す。

〈連絡先〉

農林水産省 大臣官房 統計情報部

構造統計課 地域・環境情報室 地域情報班

電話：03 - 3502 - 8111 (内線2684、2685)

03 - 3502 - 9427 (直通)



統計はあなたの暮らしに活きている

農林水産省ホームページ 【<http://www.maff.go.jp/>】「統計情報」

(農林水産統計速報は再生紙を使用しています。)